

平成15年

横浜市の災害



横浜市総務局危機管理対策室

目 次

被害の分類

第1	平成15年の被害状況	1
第2	本市の災害応急対策活動状況	6
第3	3月1日 大雨洪水警報	8
第4	4月17日 緑区長津田砲弾発見	15
第5	5月31日 大雨洪水警報	18
第6	6月24日 都筑区勝田町塩素ガス漏洩事故	24
第7	6月25日 境川・鶴見川水防警報	28
第8	7月4日 柏尾川水防警報	31
第9	7月25日 境川水防警報	35
第10	8月15日 大雨洪水警報	38
第11	10月13日 台風13号	45
第12	11月30日 柏尾川水防警報	50
第13	主な都市災害	53
第14	その他の災害	56
第15	テロ災害等に対応した横浜市災害対策警戒体制	59
参考1	平成15年地震観測記録について	60
参考2	地震観測記録の推移	64
参考3	横浜市が所有する地震観測施設	65

被害の分類

分類		定義	
人的被害	死者	当該災害が原因で死亡し、死体を確認した者又は死亡したことが確実な者	
	行方不明者	当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのある者	
	負傷者	重傷者	当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち1ヶ月以上の治療を要する見込みの者
軽傷者		当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち1ヶ月未満で治療できる見込みの者	
住家		住家とは現実に居住のため使用している建物をいい、社会通念上の住家であるかどうかを問わない	
住家被害	全壊	住家が滅失したもので、具体的には住家の損壊又は流出した部分の床面積が、その住家の述べ面積の70%以上に達したもの又は住家の主要構造部の被害額が、その住家の時価の50%以上に達した程度のもの	
	半壊	住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元通りに使用できるもので、具体的には損壊部分が、その住家の延べ面積の20%以上70%未満のもの又は住家の主要構造部の被害額がその住家の時価の20%以上50%未満のもの	
	一部破損	全壊及び半壊に至らない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のものである。ただし、ガラスが数枚破損した程度のごく小さなものは除く	
被害	床上浸水	住家の床より上に浸水したものと全壊、半壊には該当しないが、土砂竹木の堆積により一時的に居住することができないもの	
	床下浸水	床上浸水に至らない程度に浸水したもの	
非住家		住家以外の建物で、他の被害項目に属さないものとする。これらの施設に人が居住しているときは、当該部分は住家とする。	
公共建物		役場庁舎・公民館・公立保育園等の公用又は公共の用に供する建物	
その他		公共建物以外の倉庫・土蔵・車庫等の建物	
その他の被害	田	流出・埋没冠水	田の耕土が流出し、又は砂利等の堆積のため、耕作が不能になったもの
		冠水	稲の先端が見えなくなる程度に水につかったもの
	畑	流出・埋没冠水	田の例に準ずる
		冠水	田の例に準ずる
	文教施設		小学校・中学校・高等学校・大学・高等専門学校・盲学校・ろう学校・養護学校・幼稚園における教育の用に供する施設
	病院		医療法1条の2に規程する病院であって、診療所、助産所は含まない
	道路		道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規程する道路のうち、橋梁を除いたもの
	橋		道路を連結するするために河川・運河等の上に架設された橋長2m以上のもの
	河川		河川法（昭和39年法律第167号）が適用され、若しくは準用される河川若しくはその他の河川又はこれらのものの維持管理上必要な堤防、護岸、水利、床止その他の施設若しくは沿岸を保全するために防護することを必要とする河岸
	港湾		港湾法（昭和25年法律第218号）第2条第5項に規程する水域施設、外郭施設、繫留施設、又は港湾の利用及び管理上重要な臨港交通施設
	砂防		砂防法（明治30年法律第29号）第1条に規程する砂防施設、同法第3条の規程によって同法が準用される砂防のための施設又は同法第3条の2の規程によって同法が準用される天然の河岸
	清掃施設		ゴミ処理及びし尿処理施設
	がけ崩れ		自然がけ及び宅地造成に伴う人造がけの崩落、崩壊等により人及び建物に被害を及ぼし、又は道路交通等に支障を及ぼしたものの。ただし、被害を与えなくても、その崩落・崩壊が50立方メートルを越えると思われるものも含む
	鉄道不通		汽車・電車等の運行が不能となった程度の被害
	被害船舶		るかいのみをもって運航する舟以外の舟で、船体が没し、航行不能になったもの及び流出し、所在が不明になったもの、並びに修理しなければ航行できない程度の被害を受けたもの
	水道		上水道又は簡易水道で断水している戸数のうち最も多く断水した時点における戸数
	電話		災害により通話不能となった電話の回線数
	電気		災害により停電した戸数のうち最も多く停電した時点における戸数
	ガス		一般ガス事業又は簡易ガス事業で供給停止となっている戸数のうち最も多く供給停止となった時点の戸数
ブロック塀等		倒壊したブロック塀又は石塀の箇所数	
その他			
り災世帯数		災害により全壊、半壊及び床上浸水の被害を受け通常の生活を維持できなくなった生計を一にしている世帯	
り災者数		り災世帯の構成員	

第 1 平成 15 年の被害状況

1 災害種別と被害状況一覧 (その 1)

区分		災害名		合計	3月1日	5月31日	6月24日	7月4日
					大雨洪水警報	大雨洪水警報	塩素ガス漏洩事故	柏尾川水防警報
被 人 害 的	死	者	人					
	行方不明者	者	人					
負 傷 者	重傷者	者	人					
	軽傷者	者	人	30			8	
住 家 被 害 非	全	壊	棟					
			世帯					
	半	壊	棟					
			世帯					
	一 部 破 損		棟	12	3	2		
			世帯	18	8	2		
	床 上 浸 水		棟	37	13	6		
			世帯	67	63	2		
	床 下 浸 水		棟	83	78	2		
			世帯	222	212	5		
			棟	151	147	3		
			世帯	448	437	7		
住 家 そ の 他	公 共 建 物	全	壊	棟				
		半	壊	棟				
		一 部 破 損		棟				
		浸 水		棟				
	そ の 他	全	壊	棟	1		1	
		半	壊	棟	1		1	
		一 部 破 損		棟	1			
		浸 水		棟	36	32		
		その他浸水		棟	9	1	6	
		田	流出・埋没	ha				
		畑	冠	水	ha			
			冠	水	ha			
の 他	文 教 施 設		箇所					
	病 院		箇所					
	道 路		箇所					
	橋 梁		箇所					
	河 川		箇所	2		2		
	港 湾		箇所					
	砂 防		箇所					
	清 掃 施 設		箇所					
	が け 崩 れ		箇所	15	8	1		
	鉄 道 不 通		箇所					
	被 害 船 隻		隻					
	水 道		戸	42				
電 話		回線						
電 気		戸	791					
ガ ス		戸						
ブ ロ ッ ク 塀 等		箇所	4	2				
そ の 他			125	62	14			
り 災 世 帯 数		世帯						
り 災 者 数		人						

災害種別と被害状況一覧（その2）

区分			災害名	8月15日	10月13日	その他の 災害	
				大雨洪水警報	大雨洪水警報		
被 人 害 的	死 行 方 不 明 者	者	人				
		負 傷 者	人				
住 家 被 害 非	重 傷 者	者	人				
		軽 傷 者	人			22	
住 家 被 害 非	全 半 一 部 破 損	棟	棟				
		世帯	世帯				
		人	人				
		棟	棟	3	4		
		世帯	世帯	3	5		
		人	人	10	8		
	床 上 浸 水	棟	棟	2			
		世帯	世帯	3			
		人	人	5			
	床 下 浸 水	棟	棟			1	
		世帯	世帯			1	
	住 家 そ の 他	公 共 建 物	棟	棟			
棟			棟				
棟			棟				
棟			棟				
そ の 他		棟	棟				
		棟	棟		1		
		棟	棟		1	3	
		棟	棟	1	1		
の 他		田	ha	ha			
			ha	ha			
		畑	ha	ha			
			ha	ha			
	の 他	箇所	箇所				
		箇所	箇所				
		箇所	箇所				
		箇所	箇所				
		箇所	箇所				
		箇所	箇所				
		箇所	箇所	6			
		箇所	箇所				
箇所		箇所					
箇所		箇所					
の 他	戸	戸			42		
	戸	戸			791		
の 他	戸	戸					
	箇所	箇所	2				
の 他	箇所	箇所	39	6	3		
	世帯	世帯					
り 災	世帯	世帯					
り 災	者	人					

2 行政区別被害状況一覧（その1）

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	
被 人 害 的	死	者	人								
	行方不明者	人	人								
負 傷 者	重傷者	人	人								
	軽傷者	人	人	30			5				
住 家 被 害 非 住 家 そ の 他 の 他	全	壊	棟								
			世帯								
	半	壊	棟								
			世帯								
	一 部 破 損		棟	12			1	1	2		
			世帯	18			1	1	7		
	床 上 浸 水		人	37			2	3	10		
			棟	67		1		2			
			世帯	83		1		2			
			人	222		4		2			
	床 下 浸 水		棟	151	1			1			
			世帯	166	1			1			
			人	448	4			2			
	公 共 建 物 そ の 他	全	壊	棟							
棟											
棟											
棟											
半		壊	棟	1							
			棟	1							
一 部 破 損			棟	1			1				
			棟	36	3	1					
浸 水			棟	9		1					
			棟			1					
田 畑 文 教 施 設 病 院 道 路 橋 河 川 港 湾 防 砂 掃 け 施 設 が 崩 れ 鉄 道 不 通 被 害 船 隻 水 道 電 話 回 線 電 気 戸 ガ ス 戸 ブ ロ ッ ク 塀 等 そ の 他	流出・埋没	水	ha								
			ha								
	流出・埋没	冠 水	ha								
			ha								
	施設	箇所									
	院	箇所									
	路	箇所									
	梁	箇所									
	川	箇所	2								
	湾	箇所									
	防	箇所									
	施設	箇所									
	崩れ	箇所	15			3	2				
	不通	箇所									
	船舶	隻									
	水道	戸	42	42							
	電話	回線									
	電気	戸	791				791				
ガス	戸										
塀等	箇所	4						3	1		
その他		125	2	5	2	5	11		8		
り 災	世帯	数	世帯								
り 災	者	数	人								

行政区別被害状況一覧（その2）

区分			区名	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑
被 人 害 的	死	者	人						
	行方不明	者	人						
負傷者	重傷者	人							
	軽傷者	人							
住 家 被 害 非	全壊	棟							
		世帯							
	半壊	棟							
		世帯							
	一部破損	棟	3	1					
		世帯	3	2					
床上浸水	棟	4	4				2		
	世帯						3		
床下浸水	棟						5		
	世帯								
住 家 そ の 他	公共建物	全壊	棟						
		半壊	棟						
		一部破損	棟						
		浸水	棟						
	その他	その他浸水	棟						
		全壊	棟						
		半壊	棟						
		一部破損	棟						
田	浸水	棟							
	その他浸水	棟	1	1				1	
畑	流出・埋没	ha							
	冠水	ha							
の 他	文教施設	流出・埋没	ha						
		冠水	ha						
	施設	箇所							
	病院	箇所							
	道路	箇所							
	橋梁	箇所							
	河川	箇所				1			
	港湾	箇所							
	砂防	箇所							
	清掃施設	箇所							
	がけ崩れ	箇所	2				1		
	鉄道不通	箇所							
	被害船舶	隻							
	水道	戸							
	電話	回線							
	電気	戸							
ガス	戸								
ブロック塀等	箇所								
その他		15	1	12	4	7			
り災世帯数	世帯								
り災者数	人								

行政区別被害状況一覧（その3）

区分			区名	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷
被 人 害 的	死	者	人						
	行方不明者	人							
負傷者	重傷者	人							
	軽傷者	人		8	17				
住 家 被 害 非 住 家 そ の 他 の 他	全壊	棟							
		世帯							
	半壊	棟							
		世帯							
	一部破損	棟				3	1		
		世帯				3	1		
	床上浸水	棟				11	3		
		世帯				26	36		
	床下浸水	棟				41	36		
		世帯				103	108		
	公共建物	棟							
		世帯							
その他	棟								
	世帯								
田	ha								
	ha								
畑	ha								
	ha								
の 他	施設	箇所							
	病院	箇所							
	道路	箇所							
	橋梁	箇所							
	河川	箇所							1
	港湾	箇所							
	砂防	箇所							
	清掃施設	箇所							
	がけ崩れ	箇所				6	1		
	鉄道不通	箇所							
	被害船舶	隻							
	水道	戸							
電話	回線								
電気	戸								
ガス	戸								
ブロック塀等	箇所								
その他				1	30	20	2		
り災世帯数	世帯								
り災者数	人								

第2 本市の災害応急対策活動状況（その1）

災害名	市本部		市警戒本部		区本部	区警戒本部	設置・廃止理由	配備職員数
	設置	廃止	設置	廃止	設置区	設置区		
3月1日 大雨洪水警報			1日 19:10	2日 3:30		全18区	1日 21:22 大雨洪水警報 2日 0:50 大雨洪水警報解除 水防警報 1日 19:00 発表 2日 3:00 解除 [出動] ・柏尾川（鷹匠橋、栄第2下水処理場、神鋼橋（横浜）、戸塚ポンプ場） ・境川（大清水橋） [準備] ・大岡川（埋田橋） [待機] ・境川（境橋）	1,107
4月17日 緑区長津田 砲弾発見			17日 6:40	17日 10:20	1区 緑区		16日 23:40頃 砲弾発見 17日 10:20 発掘・処理作業終了	149
5月31日 大雨洪水警報			31日 11:25	31日 20:30		全18区	31日 11:45 大雨洪水警報 31日 16:40 大雨洪水警報解除 水防警報 31日 11:25 発表 31日 19:27 解除 [出動] ・柏尾川（神鋼橋、栄第2下水処理場、鷹匠橋） ・大岡川（埋田橋） ・侍従川（六浦2号） ・境川（境橋） [準備] ・境川（境川橋、大清水橋、幸延寺橋） ・柏尾川（戸塚ポンプ場） [待機] ・矢上川（西ヶ崎橋）	1,048
6月24日 都筑区勝田町 塩素ガス漏洩事故			24日 20:20	24日 23:35		1区 都筑区	24日 11:00頃 異臭覚知 24日 15:39 警察へ通報 24日 17:39 被害者搬送開始 24日 23:24 処理作業終了	67
6月25日 境川・鶴見川 水防警報			25日 11:05	25日 13:05		8区 鶴見区 港北区 緑区 青葉区 都筑区 戸塚区 泉区 瀬谷区	25日 11:00 水防警報 25日 12:40 解除 [準備] ・鶴見川（寺家橋） ・境川（境橋） [待機] ・境川（幸延寺橋）	640
7月4日 柏尾川水防警報			4日 3:25	4日 5:10		2区 戸塚区 栄区	4日 2:45 水防警報 4日 6:10 解除 [出動] ・柏尾川（鷹匠橋） [待機] ・柏尾川（神鋼橋）	129
7月25日 境川水防警報			25日 22:09	25日 23:45		3区 戸塚区 泉区 瀬谷区	25日 22:09 水防警報 25日 22:40 解除 [待機] ・境川（境橋）	172

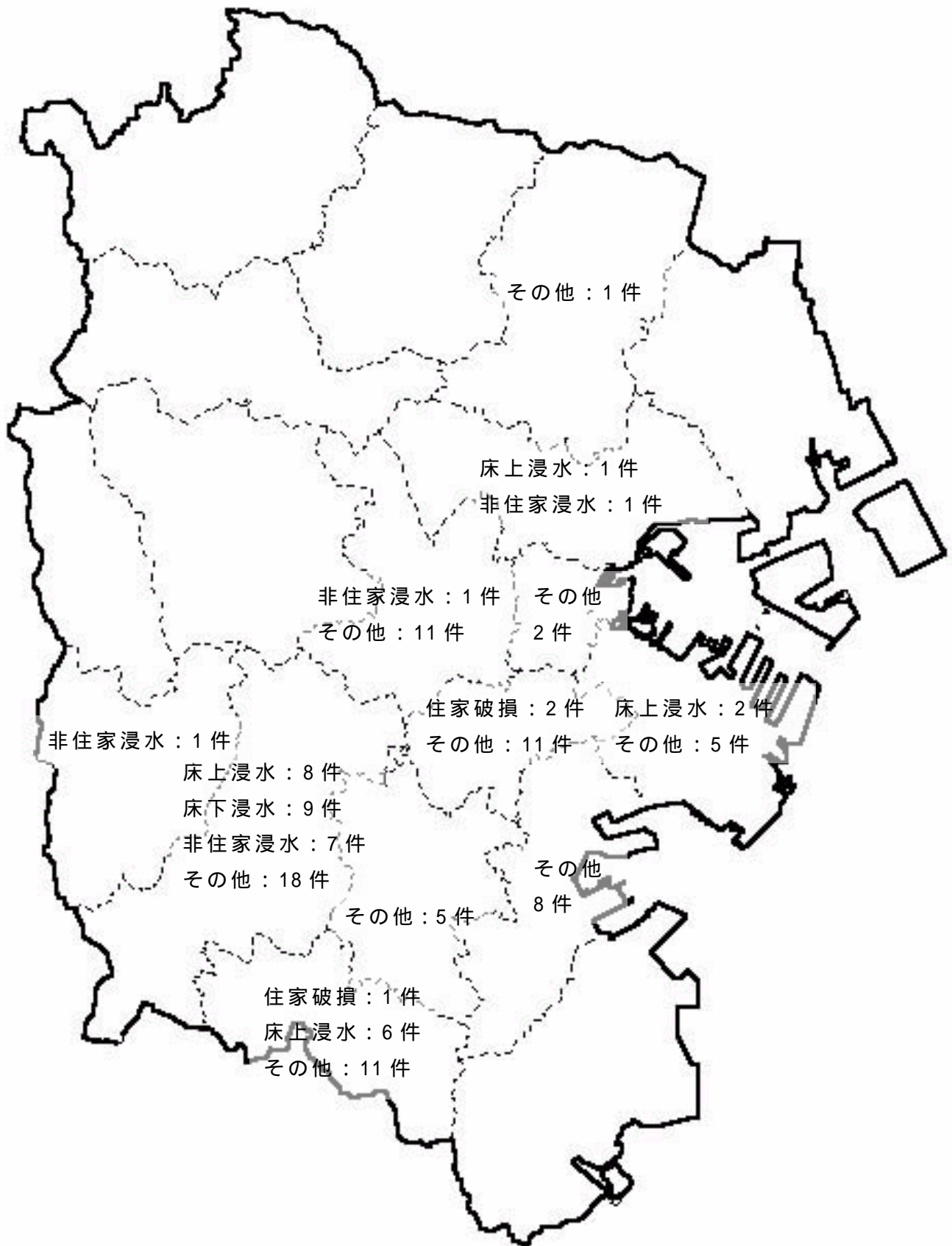
本市の災害応急対策活動状況（その2）

災害名	市本部		市警戒本部		区本部	区警戒本部	設置・廃止理由	配備職員数
	設置	廃止	設置	廃止	設置区	設置区		
8月15日 大雨洪水警報			15日 0:08	15日 23:20		全18区	15日 5:40 大雨洪水警報 15日 20:56 大雨洪水警報解除 水防警報 14日 23:20 発表 15日 23:00 解除 [出勤] ・ 柏尾川（鷹匠橋、栄第2下水処理場） ・ 境川（境川橋） ・ 鶴見川（亀の子橋） [準備] ・ 境川（境橋、大清水橋） ・ 大熊川（大竹上橋） ・ 侍従川（六浦2号） ・ 鶴見川（落合橋） [待機] ・ 柏尾川（神鋼橋（横浜）） ・ 境川（幸延寺橋） ・ 矢上川（西ヶ崎橋）	1,432
10月13日 大雨洪水警報			13日 14:22	13日 17:15		全18区	13日 14:22 大雨洪水警報 13日 15:50 大雨洪水警報解除 水防警報 13日 15:40 発表 13日 16:15 解除 [出勤] ・ 柏尾川（鷹匠橋） [準備] ・ 鶴見川（落合橋）	1,201
11月30日 柏尾川水防警報			30日 9:05	30日 11:50		2区 戸塚区 栄区	30日 7:30 水防警報 30日 11:40 解除 [準備] ・ 柏尾川（鷹匠橋） [待機] ・ 柏尾川（神鋼橋（横浜））	860

配備人員には、消防署及び土木事務所職員を含む。

第3 3月1日 大雨洪水警報

1 被害状況一覧



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷		
被 害 的 人	死者																							
	不明者																							
	負傷者	重傷者	軽傷者																					
住 家 被 害 者	全 壊	棟																						
		世帯																						
		人																						
	半 壊	棟																						
		世帯																						
		人																						
	一 部 破 損	棟		3						2												1		
		世帯		8						7												1		
		人		13						10												3		
	床 上 浸 水	棟		63		1		2													26	34		
世帯		78		1		2													41	34				
人		212		4		2													103	103				
床 下 浸 水	棟		147																	147				
	世帯		162																	162				
	人		437																	437				
住 家 そ の 他	公 共 建 物	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
		浸水	棟																					
	そ の 他	その他浸水	棟																					
		全壊	棟																					
		半壊	棟																					
	田 畑	一部破損	棟			1																		
		浸水	棟	32																	30		1	
		その他浸水	棟	1								1												
の 他	田	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
	畑	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
	文教施設	箇所																						
	病院	箇所																						
	道路	箇所																						
	橋	箇所																						
	河川	箇所																						
	港湾	箇所																						
	砂防	箇所																						
	清掃施設	箇所																						
	がけ崩れ	箇所	8			2	1				2									3				
	鉄道不通	箇所																						
被害船舶	隻																							
水道	戸																							
電線	回線																							
電気	戸																							
ガス	戸																							
ブロック塀等	箇所	2							1	1														
その他	箇所	62					4	10	4	9		8		1					15	11				
災害世帯数	世帯																							
災害者数	人																							

3 気象概況

関東の南岸を低気圧が発達しながら通過したため、神奈川県内では1日の昼過ぎから降水が始まり、宵のうちから局地的に1時間に40mmを超える激しい雨となった。

4 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県東部	大雨・雷・強風・波浪・洪水注意報	1日 16:32	
神奈川県東部	大雨・洪水警報 雷・強風・波浪注意報	1日 21:22	(切替)
神奈川県東部	大雨・強風・波浪・洪水注意報	2日 0:50	(切替)
神奈川県東部	強風・波浪注意報	2日 3:06	4日 23:45

5 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
柏尾川	鷹匠橋	1			19:00			
		2						2:35
柏尾川	栄第2下水処理場	1		20:00				
		2			20:20			
		3						2:35
大岡川	埋田橋	1		20:20				
		2						1:10
柏尾川	神鋼橋(横浜)	1			20:20			
		2			21:50			
		3			22:10			
		4	2:30					
		5						3:00
柏尾川	戸塚ポンプ場	1			21:15			
		2						2:35
境川	大清水橋	1	21:20					
		2			22:10			
		3	23:50					
		4						2:00
境川	境橋	1	22:30					
		2						0:20

6 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 3月1日 19:10 (水防警報の受信による)

廃止 3月2日 3:30

区災害対策警戒本部の設置区

全 18 区

(2) 配備人員

1,107 人

7 被害状況

(1) 建物被害

ア 住家一部破損：3件

南区永田東2丁目	1棟	1世帯	4人
----------	----	-----	----

イ 住家床上浸水：17件

神奈川区西大口	1棟	1世帯	4人
---------	----	-----	----

中区吉浜町(2件)	2棟	2世帯	2人
-----------	----	-----	----

戸塚区吉田町	1棟	3世帯	12人
--------	----	-----	-----

戸塚区前田町	10棟	14世帯	40人
--------	-----	------	-----

戸塚区上柏尾町	10棟	10世帯	30人
---------	-----	------	-----

戸塚区上倉田町(5件)	5棟	14世帯	21人
-------------	----	------	-----

栄区飯島町	8棟	8世帯	24人
-------	----	-----	-----

栄区田谷町(2件)	23棟	23世帯	69人
-----------	-----	------	-----

栄区長沼町(3件)	3棟	4世帯	10人
-----------	----	-----	-----

ウ 住家床下浸水：9件

戸塚区小雀町	1棟	1世帯	1人
--------	----	-----	----

戸塚区俣野町(2件)	3棟	3世帯	8人
------------	----	-----	----

戸塚区吉田町	1棟	1世帯	2人
--------	----	-----	----

戸塚区前田町	90棟	95世帯	270人
--------	-----	------	------

戸塚区柏尾町	40棟	50世帯	120人
--------	-----	------	------

戸塚区上柏尾町	10棟	10世帯	30人
---------	-----	------	-----

戸塚区上倉田町(2件)	2棟	2世帯	6人
-------------	----	-----	----

エ 非住家浸水：9件
神奈川区六角橋6丁目 1棟
戸塚区前田町(2件) 2棟
戸塚区上柏尾町 5棟
戸塚区上倉田町(4件) 4棟
泉区和泉町 1棟

オ 非住家その他浸水：1件
保土ヶ谷区川辺町 1棟

(2) その他被害

ア かけ崩れ：8件
西区藤棚町2丁目
西区浅間台
中区本牧満坂
保土ヶ谷区瀬戸ヶ谷町
保土ヶ谷区狩場町
戸塚区舞岡町(2件)
戸塚区上柏尾町

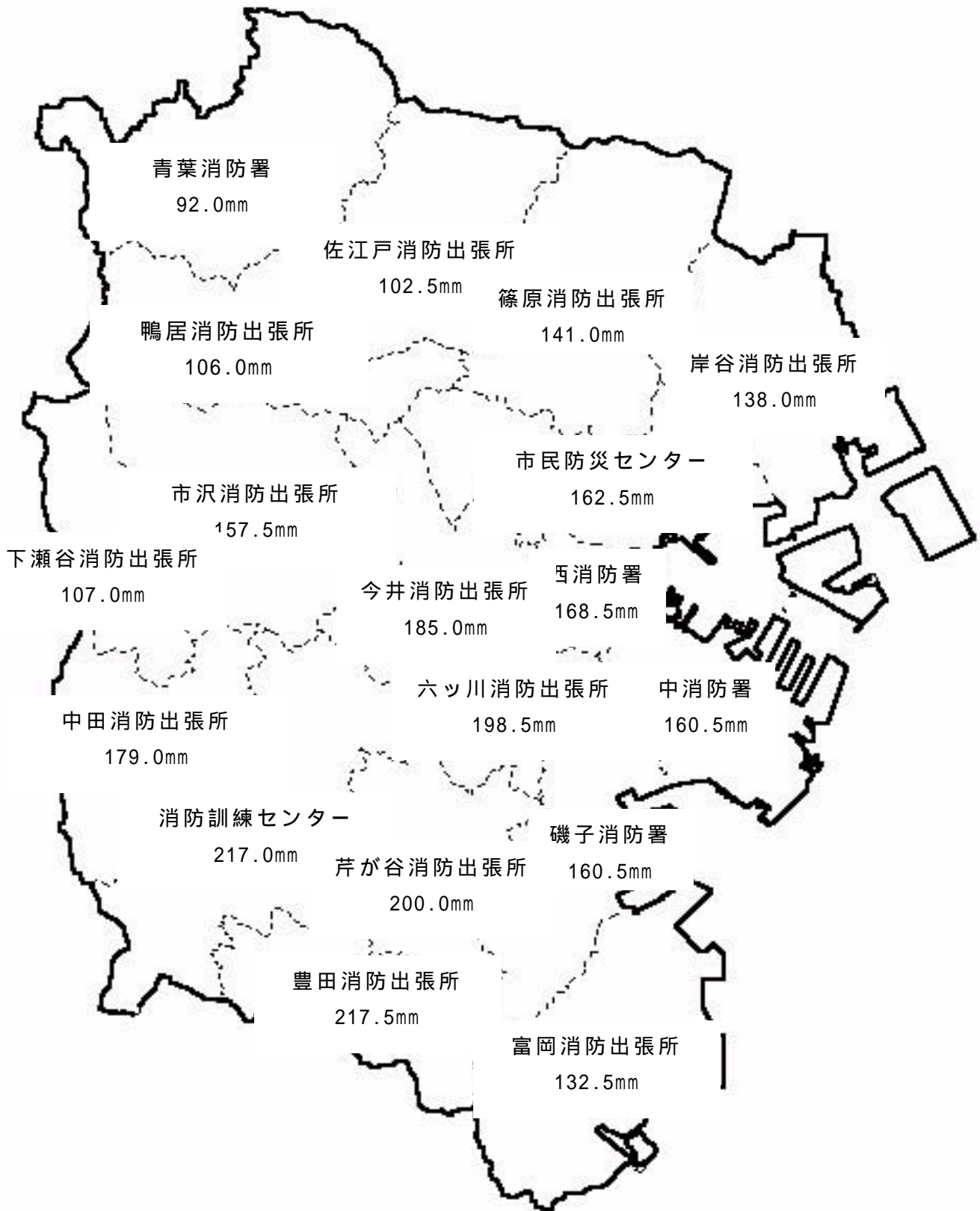
イ ブロック塀：2件
南区庚台
港南区日野南1丁目

ウ その他：62件
中区山手町
中区元町3丁目
中区本牧町1丁目
中区新山下1丁目
南区大岡3丁目
南区大岡4丁目
南区永田東1丁目(2件)
南区永田東2丁目
南区永田東3丁目
南区永田北2丁目
南区永田南1丁目
南区六ツ川1丁目
南区中村町1丁目
港南区芹が谷4丁目
港南区上大岡東1丁目

港南区大久保 2 丁目
港南区野庭町
保土ヶ谷区釜台町
保土ヶ谷区月見台
保土ヶ谷区鎌谷町
保土ヶ谷区上菅田町
保土ヶ谷区藤塚町
保土ヶ谷区境木町
保土ヶ谷区今井町
保土ヶ谷区星川 2 丁目
保土ヶ谷区峰沢町
磯子区岡村 4 丁目
磯子区丸山 1 丁目
磯子区磯子 5 丁目
磯子区磯子 6 丁目
磯子区磯子 7 丁目
磯子区磯子台
磯子区洋光台 3 丁目 (2 件)
港北区太尾町
戸塚区舞岡町
戸塚区俣野町
戸塚区東俣野町
戸塚区前田町
戸塚区平戸町
戸塚区吉田町
戸塚区小雀町 (2 件)
戸塚区上柏尾町 (2 件)
戸塚区上倉田町 (3 件)
戸塚区下倉田町
戸塚区矢部町
栄区長尾台町
栄区飯島町 (2 件)
栄区田谷町 (6 件)
栄区長沼町
栄区桂町

8 降雨の状況(消防局雨量データ)

3月2日 12:00 までの 24 時間総雨量(各区の最大降雨場所)



1 時間最大雨量 : 60mm (戸塚区消防訓練センター : 1 日 21:00 ~ 22:00)

第4 4月17日 緑区長津田 砲弾発見
1 被害状況一覧



2 発見日時

4月16日(水) 午後11時40分頃

3 発見場所

緑区長津田2丁目2-1 クリエイト長津田 南側路上

4 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 4月17日 6:40

廃止 4月17日 10:20

区災害対策本部の設置区

1区(緑区)

(2) 配備人員

149人

5 発見された砲弾の概要

(1) 弾丸：803発

(内訳) 37mm 砲弾 182発、47mm 砲弾 619発、75mm 砲弾 2発

(2) 手榴弾：1発

6 被害状況

なし

7 災害の概要及び経過

(1) 4月16日午後11時40分頃～17日午前6時00分頃

16日午後9時～17日午前6時の予定で、東京ガスが200ミリガス管の新設工事を行っていたところ、工事業者が地中から弾丸を発見した。

工事業者が警察に通報し、緑警察署員及び神奈川県警察本部銃器対策課員が現場に到着。

さらに、県警より陸上自衛隊に出動要請があり、陸上自衛隊東部方面後方支援隊第102不発弾処理隊員が現場に到着した。

(2) 17日午前6時23分

緑区業務員室に緑警察署より砲弾発見の連絡が入る

(3) 午前6時30分

緑区災害対策本部を設置し、緑区長以下区職員が現場へ向かう。

(4) 午前6時40分

緑区より総務局危機管理対策室へ砲弾発見の第1報を伝達。

同時に、横浜市災害対策警戒本部を設置。

(5) 午前 7 時 42 分

県警銃器対策課より、弾丸 570 発を確認したが、大きな不安はない模様との連絡を受信。

(6) 午前 8 時 00 分

県警銃器対策課より、警戒区域等は設定せず、立ち入り制限のみ行っているとの連絡を受信。

(7) 午前 10 時 20 分

陸上自衛隊による発掘・処理作業が終了。

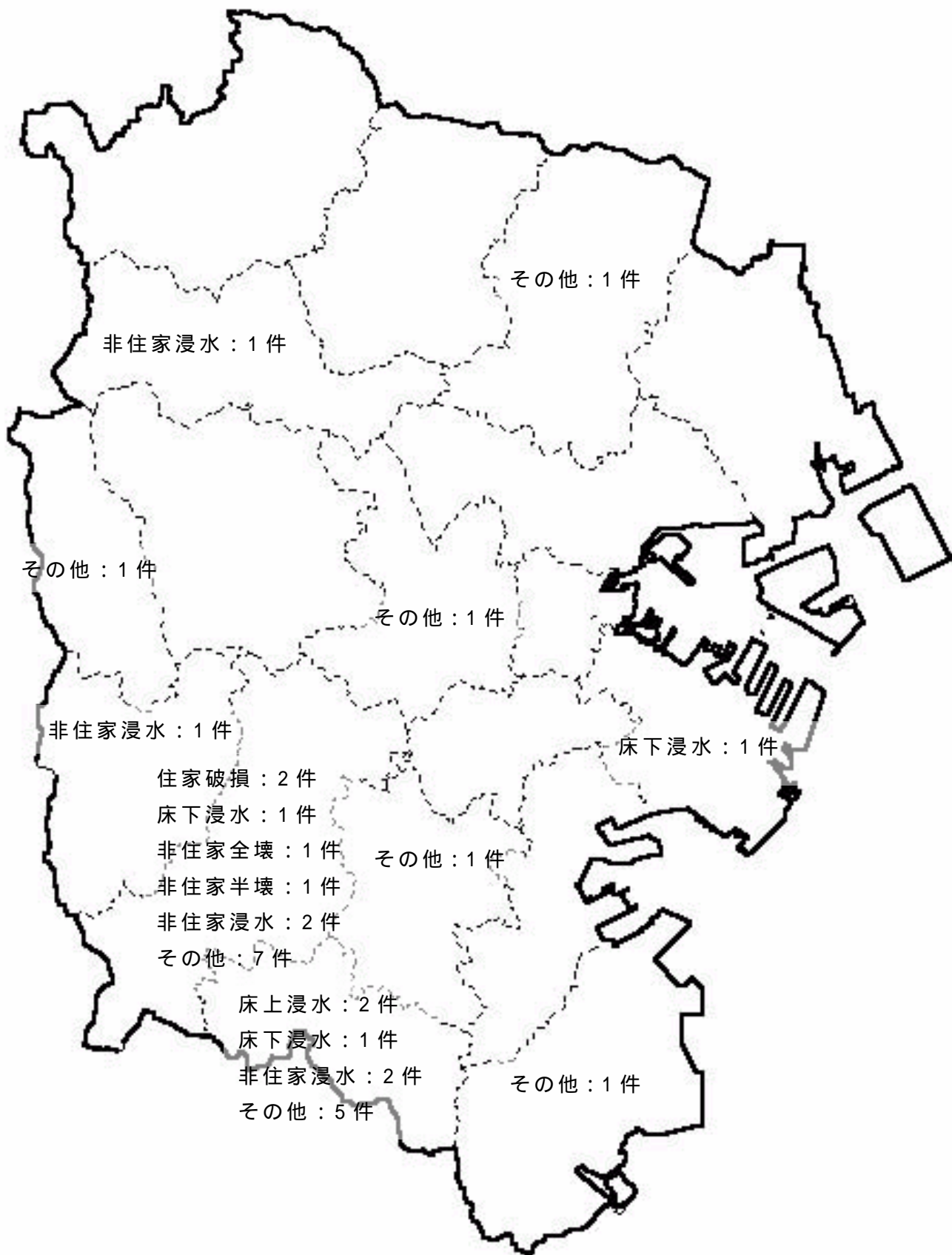
市・区域に災害の恐れがなくなったため、横浜市災害対策警戒本部及び緑区災害対策本部を廃止。

8 現場写真



第5 5月31日 大雨洪水警報

1 被害状況一覧



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷		
被人的	死者	不明者	人																					
	行方不明者	不明者	人																					
	負傷者	重傷者	人																					
住家被害	全壊	棟	棟																					
		世帯	世帯																					
		人	人																					
	半壊	棟	棟																					
		世帯	世帯																					
		人	人																					
	一部破損	棟	棟	2																			2	
		世帯	世帯	2																			2	
	床上浸水	人	人	6																			6	
		棟	棟	2																				2
世帯		世帯	2																				2	
床下浸水	人	人	5																				5	
	棟	棟	3					1														1	1	
	世帯	世帯	3					1														1	1	
非住家	公共建物	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
		浸水	棟																					
	その他	その他浸水	棟																					
		全壊	棟	1																				1
		半壊	棟	1																				1
		一部破損	棟																					
		浸水	棟																					
		その他浸水	棟	6													1				2	2	1	
その他	田畑	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
	施設	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
		冠水	ha																					
		冠水	ha																					
		文庫	箇所																					
		病院	箇所																					
		道路	箇所																					
		橋	箇所																					
		河川	箇所	2												1								1
		港湾	箇所																					
		砂防	箇所																					
		清掃施設	箇所																					
		がけ崩れ	箇所	1																				1
		鉄道不通	箇所																					
		被害船舶	隻																					
水道	戸																							
電線	回線																							
電線	戸																							
ガス	戸																							
ブロック塀	箇所																							
その他	その他	14								1	1				1					6	5			
被災世帯数	世帯																							
被災者数	人																							

3 気象概況

31日9時に台風4号から変わった温帯低気圧が瀬戸内海から近畿地方をゆっくりと北東に進んだ。この台風や低気圧の影響で県内は昼前から昼過ぎにかけて局地的に非常に激しい雨が降った。

4 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県東部	大雨・強風・波浪・洪水注意報	31日 9:35	
神奈川県東部	大雨・洪水警報 強風・波浪注意報	31日 11:45	(切替)
神奈川県東部	大雨・強風・波浪・洪水注意報	31日 16:40	(切替)
神奈川県東部	強風・波浪注意報	31日 21:25	2日 4:15

5 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
柏尾川	神鋼橋	1		11:25				
		2			11:40			
		3						19:27
柏尾川	栄第2下水処理場	1			11:52			
		2						17:20
柏尾川	鷹匠橋	1			11:55			
		2						17:20
大岡川	埋田橋	1		12:10				
		2			12:30			
		3	15:20					
		4						17:20
境川	境川橋	1		12:10				
		2						18:18
柏尾川	戸塚ポンプ場	1		12:20				
		2						17:20
境川	境橋	1		12:20				
		2			12:55			
		3		17:20				
		4						19:00
境川	大清水橋	1		13:00				
		2						18:18
矢上川	西ヶ崎橋	1	15:23					
		2						17:15

境川	幸延寺橋	1		15:46				
		2						19:25

6 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 5月31日 11:25(水防警報の発令による)

廃止 5月31日 20:30

区災害対策警戒本部の設置区

全18区

(2) 配備人員

1,048人

7 被害状況

(1) 建物被害

ア 住家一部破損：2件

戸塚区深谷町(2件) 2棟2世帯6人

イ 住家床上浸水：2件

栄区田谷町(2件) 2棟2世帯5人

ウ 住家床下浸水：3件

中区本牧2丁目 1棟1世帯2人

戸塚区小雀町 1棟1世帯2人

栄区飯島町 1棟1世帯3人

エ 非住家全壊：1件

戸塚区深谷町 1棟

オ 非住家半壊：1件

戸塚区深谷町 1棟

カ	非住家その他浸水：6件	
	緑区寺山町	1棟
	戸塚区吉田町	1棟
	戸塚区汲沢4丁目	1棟
	栄区飯島町（2件）	2棟
	泉区和泉町	1棟

(2) その他被害

ア	河川：2件	
	金沢区釜利谷南1丁目	
	瀬谷区阿久和南3丁目	

イ	がけ崩れ：1件	
	戸塚区深谷町	

ウ	その他：14件	
	港南区大久保2丁目	
	保土ヶ谷区星川3丁目	
	港北区篠原町	
	戸塚区俣野町	
	戸塚区上倉田町	
	戸塚区東俣野町	
	戸塚区下倉田町	
	戸塚区上矢部町	
	戸塚区小雀町	
	栄区飯島町	
	栄区田谷町（3件）	
	栄区金井町	

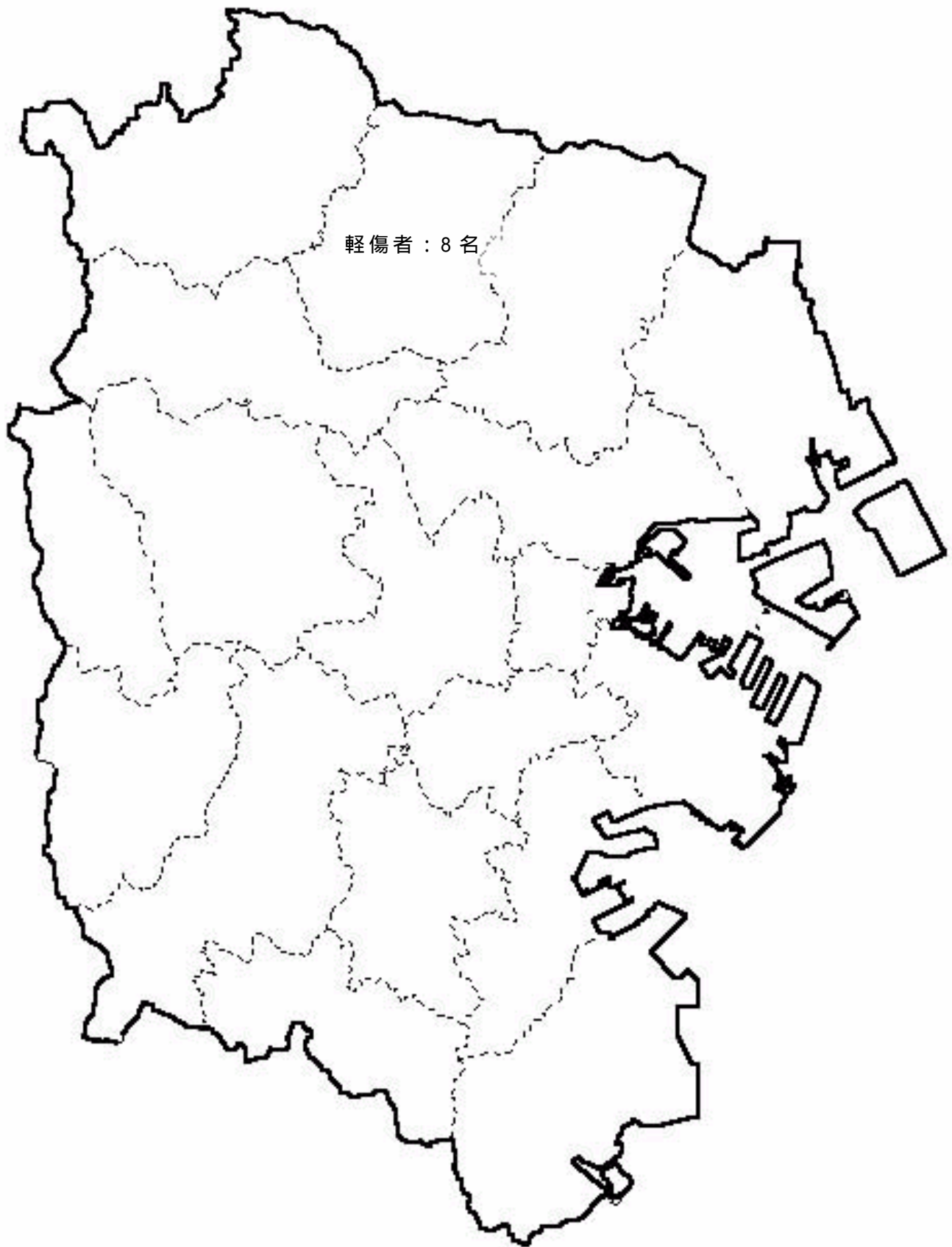
8 降雨の状況(消防局雨量データ)

5月31日19:00までの24時間総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：57.5mm (戸塚区消防訓練センター：31日12:00～13:00)

第6 6月24日 都筑区勝田町 塩素ガス漏洩事故
1 被害状況一覽



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷			
被人的	死者	不明者	人																						
	行方不明者	不明者	人																						
	負傷者	重傷者	人	8															8						
住家被害	全壊	棟	棟																						
		世帯	世帯																						
		人	人																						
		棟	棟																						
		世帯	世帯																						
半壊	一部破損	棟	棟																						
		世帯	世帯																						
		人	人																						
		棟	棟																						
		世帯	世帯																						
床上浸水	床上浸水	棟	棟																						
		世帯	世帯																						
		人	人																						
		棟	棟																						
		世帯	世帯																						
床下浸水	床下浸水	棟	棟																						
		世帯	世帯																						
		人	人																						
		棟	棟																						
		世帯	世帯																						
非住家	公共建物	全壊	棟																						
		半壊	棟																						
		一部破損	棟																						
		浸水	棟																						
	その他	全壊	棟																						
		半壊	棟																						
		一部破損	棟																						
		浸水	棟																						
	その他	田畑	流出・埋没	ha																					
			冠水	ha																					
			流出・埋没	ha																					
			冠水	ha																					
その他		文教施設	箇所																						
		病院	箇所																						
		道路	箇所																						
		橋	箇所																						
		河川	箇所																						
		港湾	箇所																						
		砂防	箇所																						
		清掃施設	箇所																						
		がけ崩れ	箇所																						
		鉄道不通	箇所																						
		被害船舶	隻																						
		水道	戸																						
電線	回線																								
電ガ	戸																								
ブロック塀	箇所																								
その他	その他																								
り	災世帯数	世帯																							
り	災者数	人																							

2 発生日時

6月24日(火) 午前11時頃

3 発生場所

都筑区勝田町714 産業廃棄物処理業者 大塚産業(有)敷地内

4 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 6月24日 20:20

廃止 6月24日 23:35

区災害対策警戒本部の設置区

1区(都筑区)

(2) 配備人員

67人

5 発生原因

25年前にコンクリート擁壁の補強材として埋め込んだ塩素ガス50キ口(推定)ボンベが腐食し、塩素ガスが漏洩した。

6 被害状況

軽傷者：8人(発生現場従業員6名、近隣会社従業員2名)

被害種別1	被害種別2	区名	町名	番地	棟	世帯	人	被害発生理由等
人的	軽傷	都筑区	勝田町	714			8	

7 災害の概要及び経過

(1) 24日午前11時頃

大塚産業(有)の従業員が異臭に気づく。

(2) 午後3時39分

同従業員が作業中、激しい異臭がしたため、神奈川県警に110番通報。

(3) 午後4時40分

消防隊員が現場到着。

(4) 午後5時15分

本件の覚知に伴い、都筑区で災害対策警戒体制を確立。

都筑消防署が消防車による付近への広報を実施。

(5) 午後5時30分

総務局危機管理対策室に第1報が入り、危機管理対策室でも警戒体制を確立。

(6) 午後5時39分

消防隊員が軽傷者6名を病院に搬送。

- (7) 午後 5 時 40 分
人的被害の発生を受け、都筑区災害対策警戒本部を設置。
- (8) 午後 6 時 10 分
都筑区広報相談車が現地へ出動。
- (9) 午後 6 時 40 分
都筑区広報相談車が現地に到着し、情報収集活動を開始。
- (10) 午後 6 時 47 分
広報相談車より、「消防局によるガスの中和作業中。処理専門業者に出動を要請した。」との報告を受信
- (11) 午後 7 時 16 分
新たに軽傷者が 2 名発生。病院へ搬送。
- (12) 午後 7 時 39 分
処理専門業者(鶴見曹達)が現地に到着。処理作業を開始。
- (13) 午後 8 時 10 分
都筑消防署が近隣住民に自主避難を呼びかける。
これを受けて、横浜市災害対策警戒本部を設置。
合計 11 世帯 25 名が勝田会館(都筑区勝田町 1333)に自主避難。
- (14) 午後 11 時 00 分
塩素濃度の低下により、自主避難の呼びかけを取りやめ。
- (15) 午後 11 時 18 分
自主避難していた住民が全員帰宅。
- (16) 午後 11 時 24 分
現場の処理作業が終了。
- (17) 午後 11 時 35 分
現場作業終了に伴い、市・区災害対策警戒本部を廃止。

8 事後処理

本件で漏洩が起こったものと同様のボンベが 2 本コンクリートの中に埋められていたため、この 2 本について、7 月 2 日(水)午前 10 時から大塚産業、鶴見曹達及び神奈川県工業保安課により無害化処理を実施した。



2 気象概況

本州の南岸沿いに停滞する梅雨前線の影響で、24日から25日昼頃まで雨が降り続いた。

3 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県全域	大雨・雷・洪水注意報	25日 8:30	(切替)
神奈川県東部	強風・波浪注意報	25日 11:30	25日 15:25

4 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
境川	幸延寺橋	1	11:00					
		2						12:20
鶴見川	寺家橋	1		11:20				
		2						12:00
境川	境橋	1	11:30					
		2		11:55				
		3	12:10					
		4						12:40

5 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 6月25日 11:05 (水防警報の受信による)

廃止 6月25日 13:05

区災害対策警戒本部の設置区

8区 (鶴見区、港北区、緑区、青葉区、都筑区、戸塚区、泉区、瀬谷区)

(2) 配備人員

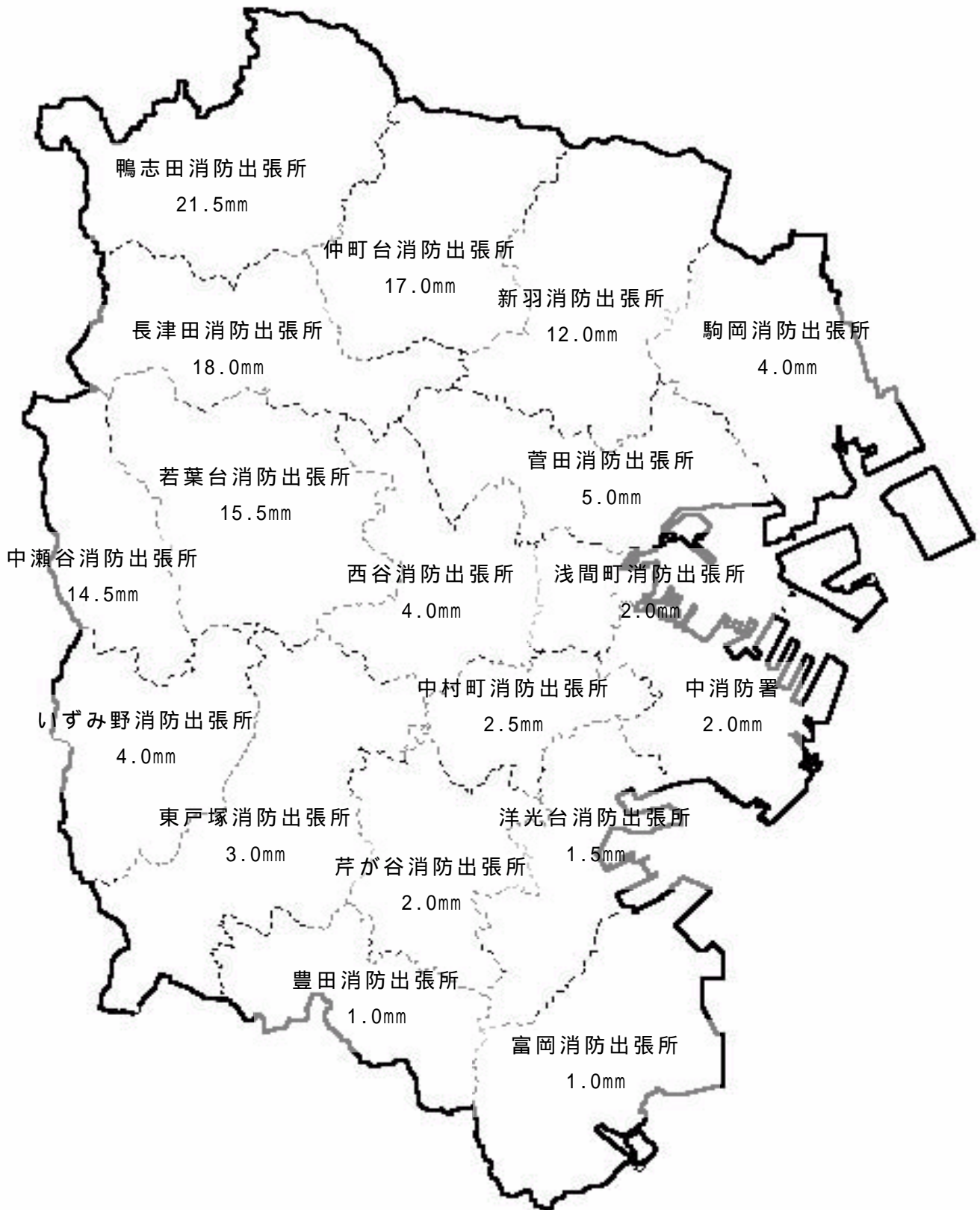
640人

6 被害状況

被害なし

7 降雨の状況(消防局雨量データ)

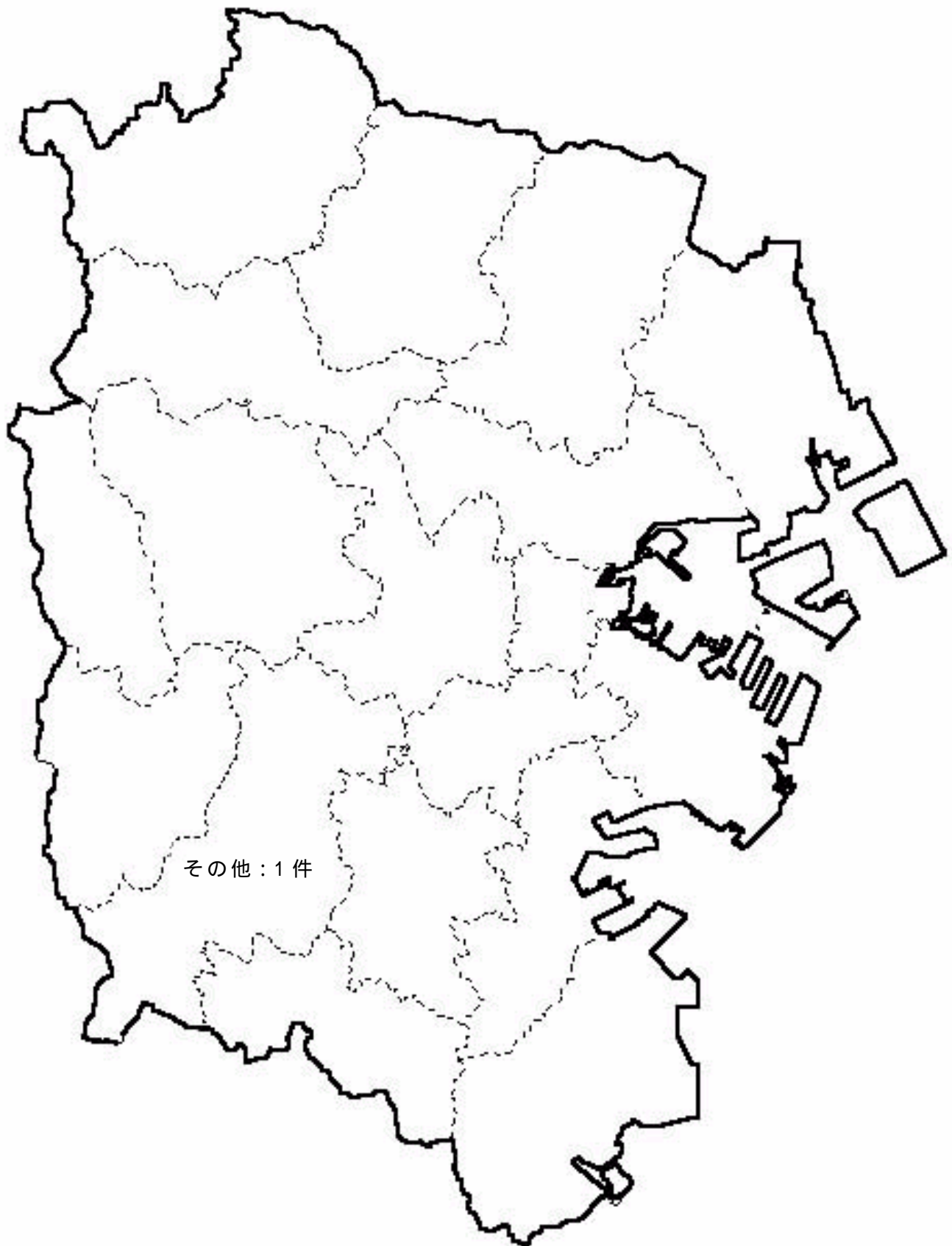
6月25日 10:00～14:00 の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：18.5mm(青葉区 鴨志田消防出張所：25日 10:00～11:00)

第 8 7月4日 柏尾川水防警報

1 被害状況一覧



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷		
人的被害	死者	不明者	重傷者	軽傷者	棟																			
	行方不明者	重傷者	軽傷者	棟																				
	負傷者	重傷者	軽傷者	棟																				
住家被害	全壊	棟	世帯																					
	半壊	棟	世帯																					
	一部破損	棟	世帯																					
	床上浸水	棟	世帯																					
	床下浸水	棟	世帯																					
非住家その他	公共建物その他	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
		浸水	棟																					
	その他	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
		浸水	棟																					
		その他浸水	棟																					
		流出・埋没	ha																					
その他	畑	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
		冠水	ha																					
	文教施設	箇所																						
	病院	箇所																						
	道路	箇所																						
	橋	箇所																						
	河川	箇所																						
	港湾	箇所																						
	砂防	箇所																						
	清掃施設	箇所																						
	崩れ	箇所																						
	鉄道不通	箇所																						
	船舶被害	隻																						
	水道	戸																						
電線	回線																							
電気	戸																							
ガス	戸																							
ブロック塀等	箇所																							
その他	世帯																							
災害世帯数																								
災害者数																								

3 気象概況

梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流入し、3日夜から4日明け方まで大雨が降った。

4 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県東部	大雨・強風・波浪・洪水注意報	4日 0:24	
神奈川県東部	大雨・雷・強風・波浪・洪水注意報	4日 3:04	(切替)
神奈川県東部	強風・波浪・洪水注意報	4日 4:37	(切替)
神奈川県東部	強風・波浪注意報	4日 8:30	4日 11:20

5 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
柏尾川	神鋼橋	1	2:45					
		2					3:25	
		3					5:20	
		4						6:10
柏尾川	鷹匠橋	1			3:25			
		2						4:55

6 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 7月4日 3:25 (水防警報の受信による)

廃止 7月4日 5:10

区災害対策警戒本部の設置区

2区(戸塚区、栄区)

(2) 配備人員

129人

7 被害状況

その他被害(車両浸水): 1件

戸塚区戸塚町

8 降雨の状況(消防局雨量データ)

7月3日 21:00～4日 6:00 の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：44.0mm (戸塚区 深谷消防出張所：4日 2:00～3:00)



2 気象概況

本州の南岸沿いを通過した低気圧の影響で 25 日夜から 26 日朝にかけて雨が降った。

3 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県全域	雷注意報	25 日 15:10	(切替)
神奈川県東部	雷注意報	25 日 19:18	26 日 0:50
神奈川県西部	大雨・洪水・雷注意報		

4 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
境川	境橋	1	22:09					
		2						22:40

5 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 7月25日 22:09

廃止 7月25日 23:45

区災害対策警戒本部の設置区

3区(戸塚区・栄区・泉区)

(2) 配備人員

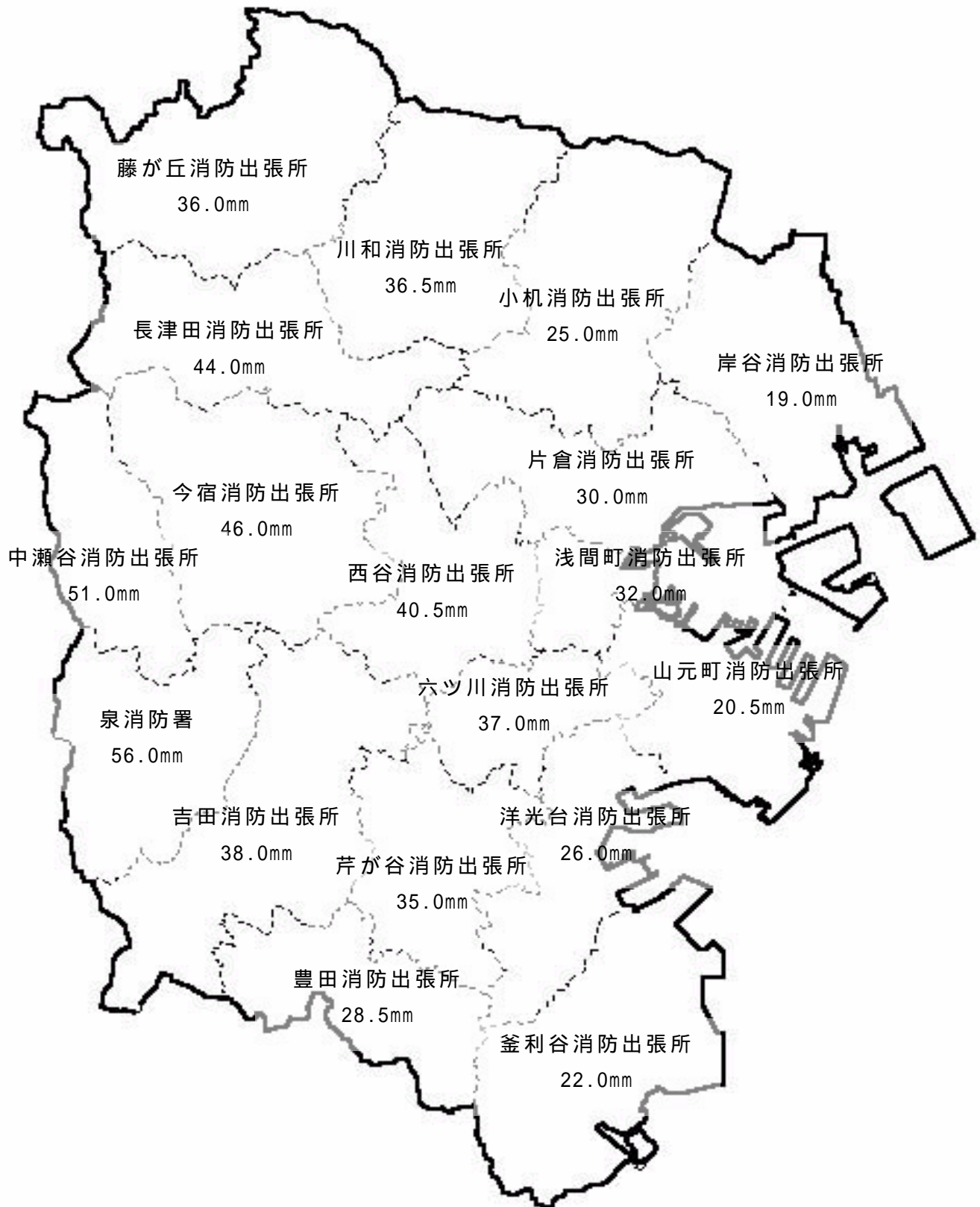
172人

6 被害状況

被害なし

7 降雨の状況(消防局雨量データ)

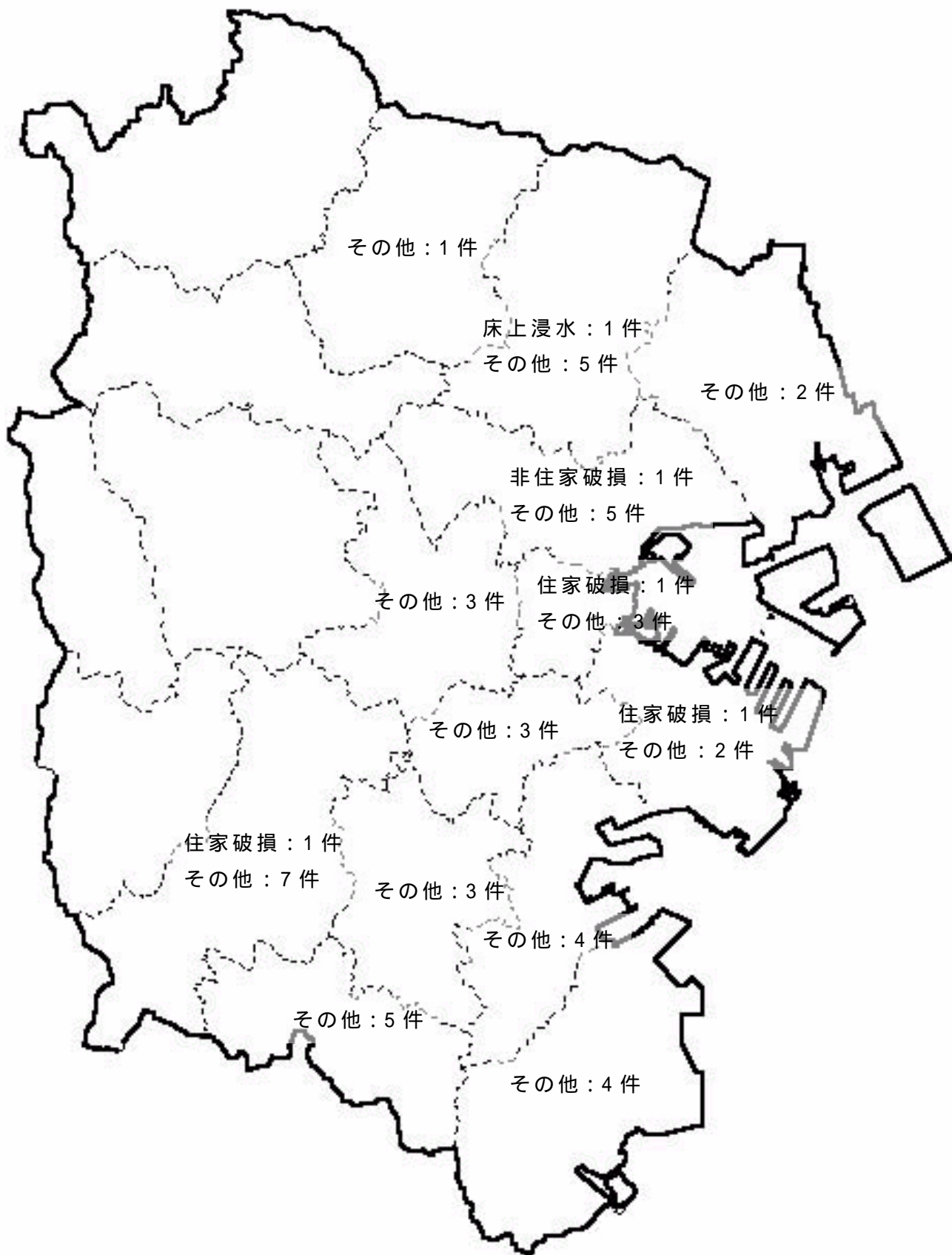
7月25日19:00～26日7:00の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：18mm (港南区 芹が谷消防出張所：25日20:00～21:00)

第 10 8月 15日 大雨洪水警報

1 被害状況一覽



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷		
被人的	死者	不明者	人																					
	行方不明者	不明者	人																					
	負傷者	重傷者	人																					
住家被害	全壊	棟																						
		世帯																						
	半壊	棟																						
		世帯																						
	一部破損	棟		3			1	1													1			
		世帯		3			1	1													1			
床上浸水	棟		10			2	3													5				
	世帯		2												2									
床下浸水	棟		3												3									
	世帯		5												5									
非住家被害	公共建物	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
	その他	浸水	棟																					
		その他浸水	棟																					
		その他浸水	棟		1	1																		
その他	田畑	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
		流出・埋没	ha																					
	の	冠水	ha																					
		文教施設	箇所																					
		病院	箇所																					
		道路	箇所																					
		橋	箇所																					
		河川	箇所																					
		港湾	箇所																					
		砂防	箇所																					
		清掃施設	箇所																					
		崩れ	箇所	6			1	1								1					2	1		
鉄道不通	箇所																							
船舶被害	隻																							
その他	水道	戸																						
	電線	回線																						
	電線	戸																						
	ガス	戸																						
	ブロック塀	箇所	2							2														
その他	世帯数	39	2	5	2	1	1	3	3			4	4	4				1	5	4				
災害世帯数	世帯																							
災害者数	人																							

3 気象概況

関東の南岸に停滞する前線の活動が活発化し、影響で14日夜遅くから15日まで大雨となった。

4 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
横浜・川崎	大雨注意報	14日 14:40	
神奈川県東部	大雨・洪水警報、雷注意報	15日 5:40	(切替)
神奈川県東部	大雨・洪水警報	15日 17:45	(切替)
神奈川県東部	大雨注意報	15日 20:56	(切替)
神奈川県東部	大雨・洪水注意報	16日 7:00	(切替)
神奈川県東部	大雨注意報	16日 10:30	16日 21:25

5 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
柏尾川	神鋼橋(横浜)	1	14日 23:20					
		2	15日 19:50					
		3						23:00
柏尾川	鷹匠橋	1		15日 0:00				
		2			0:20			
		3	16:05					
		4						17:05
境川	境橋	1	15日 5:50					
		2		6:50				
		3						19:00
境川	幸延寺橋	1	15日 6:50					
		2						19:00
境川	境川橋	1	15日 7:00					
		2			7:40			
		3						14:00

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
矢上川	西ヶ崎橋	1	15日 7:15					
		2						15:30
境川	大清水橋	1		15日 7:40				
		2						14:00
大熊川	大竹上橋	1		15日 7:50				
		2	13:00					
		3						16:05
柏尾川	栄第二 下水処理場	1		15日 8:15				
		2			8:30			
		3		13:00				
		4	15:15					
		5						17:05
侍従川	六浦二号	1		15日 8:15				
		2	13:00					
		3						20:10
鶴見川	落合橋	1		15日 8:40				
		2						16:05
鶴見川	亀の子橋	1			15日 8:50			
		2	12:00					
		3						15:20

6 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 8月15日 0:08 (水防警報受信による)

廃止 8月15日 23:20

区災害対策警戒本部の設置区

全18区

(2) 配備人員

1,432人

7 被害状況

(1) 建物被害

- ア 住家一部破損：3件
西区西戸部町1丁目 1棟1世帯2人
中区元町5丁目 1棟1世帯3人
戸塚区下倉田町 1棟1世帯5人
- イ 住家床上浸水：1件
港北区小机町 2棟3世帯5人
- ウ 非住家その他浸水：1件
神奈川区片倉町 1棟

(2) その他被害

- ア かけ崩れ：6件
西区西戸部町1丁目
中区元町5丁目
港北区岸根町
戸塚区下倉田町
戸塚区名瀬町
栄区上郷町
- イ ブロック塀：2件
南区三春台
南区永田南2丁目
- ウ その他：39件
鶴見区駒岡3丁目
鶴見区岸谷3丁目
神奈川区神大寺3丁目
神奈川区上反町2丁目
神奈川区羽沢町
神奈川区幸ヶ谷
神奈川区菅田町
西区西戸部町2丁目（2件）
中区山手町
南区庚町
港南区上大岡東2丁目
港南区笹下3丁目
保土ヶ谷区月見台

保土ヶ谷区峰沢町
保土ヶ谷区今井町
磯子区磯子6丁目
磯子区峰町
磯子区中原4丁目
磯子区田中1丁目
金沢区六浦町
金沢区富岡東3丁目
金沢区富岡東5丁目
金沢区幸浦2丁目
港北区小机町
港北区烏山町
港北区新羽町
港北区新羽町
都筑区東山田町
戸塚区下倉田町
戸塚区東俣野町
戸塚区俣野町
戸塚区俣野町
戸塚区矢部町
栄区田谷町
栄区飯島町
栄区小菅ヶ谷4丁目
栄区上郷町

8 降雨の状況(消防局雨量データ)

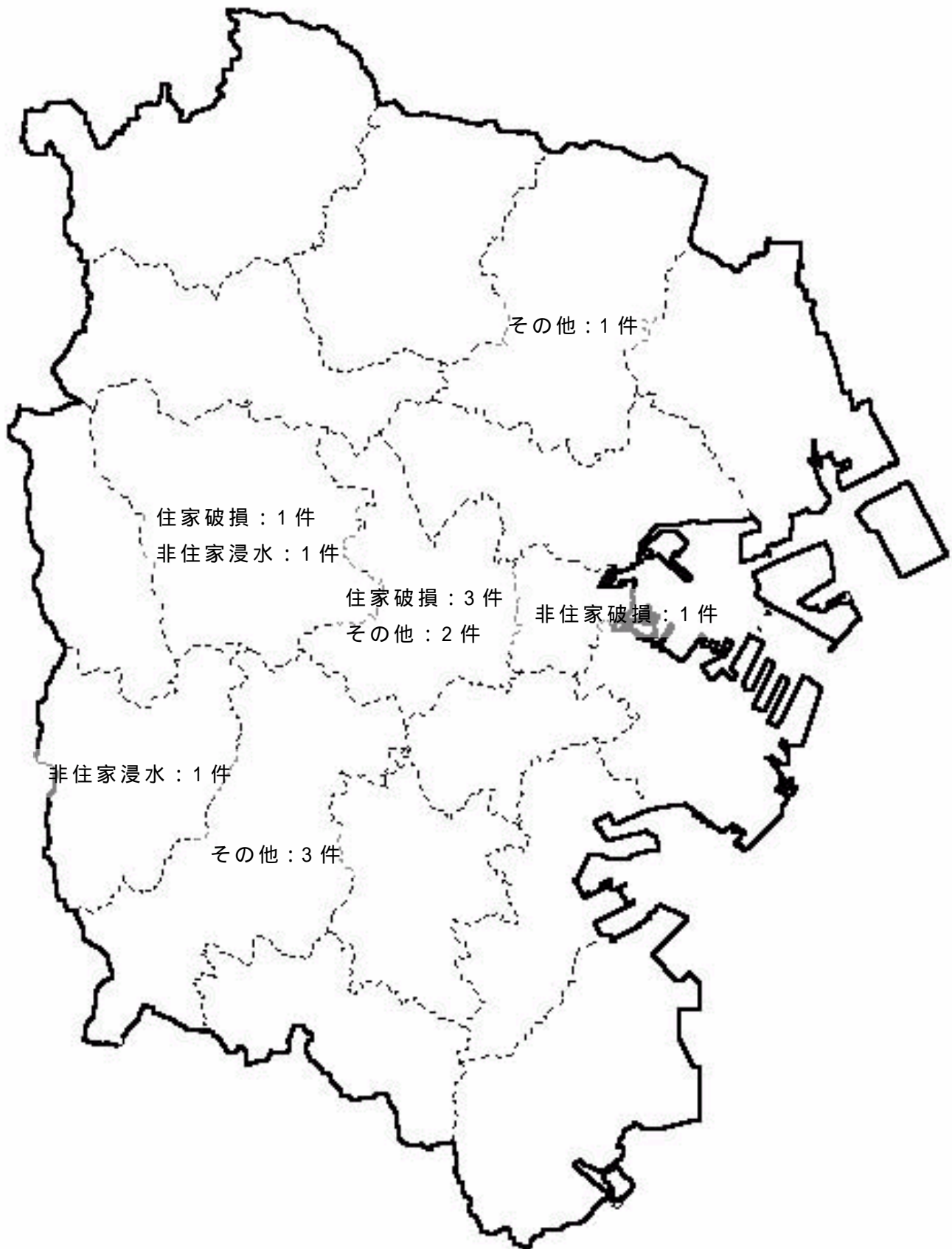
8月13日23:00～15日23:00の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：25.5mm (青葉区青葉消防署：15日6:00～7:00)

第 11 10月13日 大雨洪水警報

1 被害状況一覧



2 区別被害状況一覧

区分		区名		合計	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷		
被人的	死者	不明者	人																					
	行方不明者	重傷者	人																					
	負傷者	軽傷者	人																					
住家被害	全壊	棟	棟																					
		世帯	世帯																					
		人	人																					
	半壊	棟	棟																					
		世帯	世帯																					
	一部破損	棟	棟	4								3	1											
世帯		世帯	5								3	2												
床上浸水	棟	棟	8								4	4												
	世帯	世帯																						
床下浸水	棟	棟																						
	世帯	世帯																						
非住家	公共建物	全壊	棟																					
		半壊	棟																					
		一部破損	棟																					
	その他	浸水	棟																					
		その他浸水	棟																					
		全壊	棟																					
その他	半壊	棟																						
	一部破損	棟	1			1																		
	浸水	棟	1																			1		
その他	田	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
	畑	流出・埋没	ha																					
		冠水	ha																					
	文教施設	箇所																						
	病院	箇所																						
	道路	箇所																						
	橋	箇所																						
	河川	箇所																						
	港湾	箇所																						
	砂防	箇所																						
	清掃施設	箇所																						
	がけ崩れ	箇所																						
	鉄道不通	箇所																						
	被害船舶	隻																						
	水道	戸																						
電線	回線																							
電ガ	戸																							
ガス	戸																							
ブロック塀	箇所																							
その他	世帯	世帯	6								2				1					3				
り	災害世帯数	世帯																						
り	災害者数	人																						

3 気象概況

本州の南岸沿いに停滞する前線上を低気圧が通過し、県内各地で13日朝夕方にかけて、短時間の間に大雨となった。

4 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県東部	雷・強風・波浪注意報	13日 11:55	
神奈川県東部	大雨・雷・強風・波浪・洪水注意報	13日 13:50	(切替)
神奈川県東部	大雨・洪水警報 雷・強風・波浪注意報	13日 14:22	(切替)
横浜・川崎	強風・波浪注意報	13日 15:50	13日 18:35

5 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
鶴見川	落合橋	1		15:40				
		2						16:15
柏尾川	鷹匠橋	1			15:40			
		2						16:15

6 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 10月13日 14:22

廃止 10月13日 17:15

区災害対策警戒本部の設置区

全18区

(2) 配備人員

1,201人

7 被害状況

(1) 建物被害

ア 住家一部破損：4件

保土ヶ谷区仏向町 1棟1世帯1人

保土ヶ谷区桜ヶ丘2丁目(2件) 2棟2世帯3人

旭区二俣川1丁目 1棟2世帯4人

イ 非住家一部破損：1件
西区浅間町5丁目 1棟

ウ 非住家浸水：1件
泉区和泉町 1棟

エ 非住家その他浸水：1件
旭区南本宿町 1棟

(2) その他被害：6件
保土ヶ谷区坂本町
保土ヶ谷区岩井町
港北区篠原町
戸塚区矢部町
戸塚区名瀬町
戸塚区上倉田町

8 降雨の状況(消防局雨量データ)

10月13日 13:00～17:00の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：37.0mm (緑区 長津田消防出張所：13日 13:00～14:00)



2 気象概況

3 気象注意報・警報発表状況

地域	注意報・警報	発表日時	解除日時
神奈川県全域	大雨・雷・波浪・洪水注意報	30日 0:27	
横浜・川崎	波浪注意報	30日 10:17	(切替)
神奈川県全域	強風・波浪注意報	1日 5:10	
神奈川県東部	波浪注意報	2日 9:50	3日 10:55

4 水防警報発表状況

発表河川	基準水位観測所	番号	発表時分					
			待機	準備	出動	指示	情報	解除
柏尾川	神鋼橋(横浜)	1	7:30					
		2						11:40
柏尾川	鷹匠橋	1		9:05				
		2						10:25

5 活動状況

(1) 横浜市災害対策警戒本部の設置

設置 11月30日 9:10(鷹匠橋水防警報の受信による)

廃止 11月30日 11:50

区災害対策警戒本部の設置区

2区(戸塚区・栄区)

(2) 配備人員

860人

6 被害状況

被害なし

7 降雨の状況(消防局雨量データ)

11月29日19:00～30日11:00の総雨量(各区の最大降雨場所)



1時間最大雨量：17.0mm (戸塚区 消防訓練センター：30日7:00～8:00)

第 13 主な都市災害

1 5月26日 中区新山下町 砲弾発見

(1) 覚知日時・場所

5月26日 10時10分頃

中区新山下 ホームセンター新築工事現場

(2) 概要

敷地内にて溝掘り作業中、地中約 1.15m 付近の土砂から砲弾（直径 20～40cm、長さ 70cm）が発見されたため、警察に通報した。

(3) 対応等

神奈川県警察からの連絡を受けて、11時00分に中区災害対策本部を設置。中区職員及び総務局危機管理対策室職員が出向し、現場確認。

13時30分頃、陸上自衛隊東部方面後方支援隊第102不発弾処理隊員が現場に到着。当該砲弾は「旧日本軍の訓練用模擬爆弾」で爆発の危険性はないと確認、回収し、作業を終了した。

作業終了を確認し、14時00分に中区災害対策本部を廃止。

2 7月3日 鶴見区上末吉 不発弾発見

(1) 覚知日時・場所

7月3日 10時10分頃

鶴見区上末吉2丁目 民家物置

(2) 概要

物置から錆びた砲弾（直径 7cm、長さ約 30cm）が出てきたため、警察に通報した。

(3) 対応等

神奈川県警察銃器対策課員及び鶴見警察署員が出向し、現場確認。調査の結果、爆発の恐れがないことが判明したため、県警職員が持ち帰り、処理作業を行った。

3 7月18日 鶴見区潮田町 水道管事故

(1) 覚知日時・場所

7月18日 2時00分頃

鶴見区潮田町2丁目91-12番地先 汐鶴橋通バス停付近

(2) 概要

ダグタイル鑄鉄管（口径 200mm）の新設工事につなぎ目が抜け、水が流出した。

(3) 対応等

水道局営業所、土木事務所、消防署各職員が現場に出動。水道の仕切り弁を閉止した。

総務局危機管理対策室及び鶴見区で連絡体制を確立した。

道路の冠水、断水などの影響が出たため、道路を片側通行(午前 6 時頃まで)とし、給水車が 1 台出動、断水世帯へポリ容器を配布した。

(4) 被害状況

ア 建物被害

住家床下浸水(1 棟 1 世帯 4 名)1 戸、非住家浸水 3 戸

イ その他被害

断水(午前 5 時 10 分から 9 時頃まで)42 戸

道路陥没(80cm×40cm)

4 7 月 22 日 戸塚区上矢部町 ガス漏洩事故

(1) 覚知日時・場所

7 月 22 日 9 時 55 分頃

戸塚区上矢部町 1921-12 横浜市戸塚資源選別センター

(2) 概要

缶・びん・ペットボトル選別過程最終のびんの選別ラインにおいて、液体の入ったびんが割れ、中に入っていた液体が空気に触れて、何らかのガスが発生した。

センター職員が目や喉の痛みを訴えたため、消防局に通報した。

(3) 対応等

消防局からの通報を受け、10 時 20 分に総務局危機管理対策室で警戒体制を確立。消防局消防隊等により、ガスの検知活動を実施したが、検知レベルを下回っていたため、すでにガスが拡散し、被害拡大の恐れはないと確認。11 時 45 分に警戒体制を解除した。

(4) 被害状況

人的被害 軽症者 17 人(男性 1 名、女性 16 名:すべて施設内の職員)

5 9 月 26 日 金沢区福浦沖 油流出

(1) 覚知日時・場所

9 月 26 日 12 時 00 分頃

金沢区福浦沖

(2) 概要

海上に 500m×300m の油膜が発見され、横浜海上保安部に通報があった。

(3) 対応等

港湾局の船舶 3 隻、消防局消防艇及びヘリコプター、海上保安庁の船舶 3 隻等が現場に出動。

消防艇及び海上保安庁消防船が拡散作業を実施し、16 時 00 分頃、ほぼ消滅したため、作業を終了した。

6 10月1日 中区錦町 油流出

(1) 覚知日時・場所

10月1日 12時00分頃

中区錦町8 日産自動車(株)本牧専用ふ頭3号岸壁

(2) 概要

車輸送船ゲートを開閉する部分の配管に亀裂が入り、油が流出した。

(3) 対応等

消防局消防艇、港湾局、環境保全局各職員、海上保安庁職員が現場に出動し、回収作業を実施した。15時30分頃、作業終了。

7 10月2日 鶴見区末広町 油流出

(1) 覚知日時・場所

10月2日 11時00分頃

鶴見区末広町2丁目 ユニバーサル造船ヨコハマヨットヤード前

(2) 概要

自衛艦「すよう」(新造船)への給油中にオーバーフローし、燃料(軽油)が海上に流出(幅30m、長さ70m)した。

(3) 対応等

当該業者がオイルフェンスを張り回収作業を実施するとともに、消防局消防艇2隻と海上保安庁巡視艇2隻が出動し、航行拡散を実施した。

14時00分頃、回収作業終了した。

8 12月2日 緑区三保町 重油流出事故

(1) 覚知日時・場所

12月1日 17時00分頃

緑区三保町32 学校法人東洋英和女学院大学敷地内

(2) 概要

屋外に設置してある地下タンク貯蔵所からボイラー室内のサービスタンクに重油が送られ続け、サービスタンクから重油3,400リットルがオーバーフローし、ボイラー室内に漏洩した。

(3) 対応等

2日午前7時00分に大学職員が発見後、9時15分に下水道局都筑下水処理場に通報があり、それを受けて消防局、緑土木事務所、環境保全局各職員が出向した。10時00分に緊急使用停止命令を発令。現場を調査して、敷地外への流出がないことを確認。

13時00分から、廃油回収業者により、回収作業を開始。18時50分に回収作業の終了、中和作業の開始を確認した。

4日に消防局職員が中和作業の終了を確認した。

第 14 その他の災害

1 2月8日 帷子川白濁事故

(1) 覚知日時・場所

2月8日 19時00分頃

保土ヶ谷区川島町 351 番地先 帷子川いなり橋上流から下流一帯
(約 2km)

(2) 概要

河川の白濁及び消毒臭があるとの通報があった。

(3) 対応等

消防局消防隊 3 隊が出動し、現地調査を実施したが、白濁以外特に変化は見られなかった。消防局の要請を受け、水道局西谷浄水場職員が水質調査を実施したが、毒物は検知されなかった。

流域 3 区 (西区、保土ヶ谷区、旭区) では区民からの問い合わせに対応する体制をとった。特に被害はなし。

2 3月3日 戸塚区国道 1 号線 危険箇所発生

(1) 覚知日時・場所

3月3日 18時00分頃

戸塚区戸塚町 3156 国道 1 号線

(2) 概要

路面のアスファルトと歩道のコンクリートの上に、最大 5cm 幅の亀裂が 90cm にわたり、また、路面に長さ 10cm の亀裂が 2 本発見された。

(3) 対応等

18 時 00 分に国土交通省横浜国道工事事務所から総務局危機管理対策室に連絡が入った。戸塚区に情報を伝達し、危機管理対策室及び戸塚区では警戒体制を確立した。

道路がけ下に住居があり、戸塚区では避難が必要な場合に備え、自主避難場所を確保。関係住民に案内文書を配布した。

戸塚区及び横浜国道工事事務所職員が現場確認後、がけ崩れは発生しないだろうと判断し、戸塚区では警戒体制を縮小、危機管理対策室では警戒体制を解除した。特に被害はなし。

3 5月23日 横浜港内 赤潮発生

(1) 覚知日時・場所

5月23日 9時00分頃

横浜港内及び大岡川

(2) 概要

横浜港内及び大岡川で赤潮が確認され、腐臭を覚知した。

(3) 対応等

環境保全局職員が水域を巡回し、港内沿岸や大岡川で赤潮の発生を確認した。原因と思われる、動物性プランクトンの大量の死骸が発見された。

4 8月9日 台風10号

(1) 気象概況

8日夜に西日本に台風10号が上陸し、9日には日本海沿岸を進み、10日に北海道に達した。県内には9日昼過ぎに最も近づき、夕方まで雨と強風及び高波が続いた。

(2) 気象注意報発令状況（横浜・川崎）

8日 18:50 強風・波浪注意報

9日 3:55 大雨・雷・強風・波浪・洪水注意報

9日 18:23 強風・波浪注意報

10日 4:50 注意報解除

(3) 市内被害

ア 人的被害

軽傷者 5名（西区みなとみらい2丁目 ドッグヤードガーデン内：
イベント仮設物件の一部が飛散して受傷）

イ その他被害

停電 791世帯（中区本牧宮原）

その他 3件（旭区今宿東、泉区和泉町、泉区緑園2丁目）

5 9月20日 震度4地震

(1) 発生日時・震源

9月20日 12時55分

千葉県東方沖（北緯35.1度、東経140.3度）、深さ約80km

(2) 地震の規模

マグニチュード5.5

(3) 市内の最大震度（本市地震計の観測震度）

震度4（栄区栄消防署ほか市内計12箇所）

(4) 対応状況

12時55分 市・区連絡体制実施。（配備人員155名）

15時30分 連絡体制解除

(5) 被害等

特になし

6 10月14日 戸塚区矢部町 がけ崩れ

(1) 覚知日時・場所

10月14日 14時35分頃

戸塚区矢部町

(2) 概要

13日から降り続く雨により、14日14時35分頃、宅地造成地において土砂流出が発生し、被害の拡大する恐れが生じた。

(3) 対応等

19時10分頃、がけ上に居住する住民1世帯4人が踊場町内会館に自主避難した。

消防局戸塚消防署、戸塚土木事務所、建築局南部建築事務所、戸塚警察署が戸塚区役所にて警戒体制を実施し、適宜巡回を行った。

23時55分頃、がけ下の6世帯に対し、戸塚区が市立矢部小学校体育館への避難を勧告し、4世帯10名が同小学校に避難した。

協議の結果、土砂流出の危険性がなくなったと認められたため、15日6時00分に避難勧告を解除。全員自宅に帰宅した。

7 10月15日 震度4地震

(1) 発生日時・震源

10月15日 16時30分

千葉県北西部（北緯35.6度、東経140.1度）、深さ約80km

(2) 地震の規模

マグニチュード5.0

(3) 市内の最大震度（本市地震計の観測震度）

震度4（鶴見区岸谷消防出張所ほか市内計15箇所）

(4) 対応状況

16時50分 市・区連絡体制確立

18時25分 連絡体制解除

(5) 被害等

特になし

第 15 テロ災害等に対応した横浜市災害対策警戒体制

1 概要

イラク情勢の緊迫化に伴い、国内においてもテロ発生への恐れが懸念されたことから、全庁的な対応を迅速・的確に実施し、市民生活の安全を守るため、「横浜市災害警戒体制」を確立しました。

幸いにして危機事態は発生していませんが、11月には我が国への攻撃を警告する声明が発表されるなど、国内でのテロ発生への危険性が改めて高まってきたため、これまでの実施事項について再度確認するとともに、特別な措置を講ずるなどさらに警戒を強化しています。

2 実施期間

平成 15 年 3 月 20 日（木）から当分の間
（平成 16 年 1 月 1 日現在継続中）

3 構成局区

全局区

4 実施事項

- (1) テロ災害情報の収集及び伝達体制の確立
- (2) 関係局区及び防災関係機関との連絡体制の確保
- (3) 関係職員への連絡
- (4) 必要に応じた対策会議の開催
- (5) その他災害種別に応じた必要な措置

平成 15 年 地震記録の概要

横浜市では、迅速かつ的確な防災体制の確立のために、独自の地震観測を行っています。今年は宮城県や北海道十勝沖を震源とするマグニチュード 7 以上の大地震が起こり、市内でもこれを観測しました。平成 15 年 1 月から 12 月までの 1 年間の観測結果は次の通りです。

- (1) 市域内の地震動の状況をいち早く正確に把握するシステムである「高密度強震計ネットワーク」では、震度 1 以上の地震を 26 回観測しました。このうち震度 4 を観測した地震が 4 件ありました。（参照：表 - 1、2、図 - 1）
- (2) 人体に感じない微小地震の観測をする「微小地震観測システム」により、マグニチュード 1 以上 3 未満の人体に感じない微小地震を 1,685 回観測しました。この内、横浜市域を震源とする微小地震は 48 回ありました。（参照：表 - 3、図 - 2）

（観測結果に対する横浜市立大学地震防災センター 木下教授のコメント）

平成 15 年は、十勝沖地震や宮城県沖地震等、国内で被害を伴う大きな地震が発生した。しかしながら、これらの地震が関東地域へ直接的に影響することはなかった。関東地域とその周辺域では、これまでと同様に、茨城県南部や千葉県北西等、いわゆる地震の巣と言われる場所、殆ど全てにおいてマグニチュード 4 以上の地震が発生した。これは、昨年と比較してほぼ同様な活動といえよう。

平成 15 年に、横浜市で震度 4 を計測した地震の数は 4 地震であるが、5 月 26 日の宮城県沖地震(マグニチュード 7.1)を除く 3 地震は、いずれも千葉県内で発生したものである。これらは、フィリピン海プレートが太平洋プレートと衝突する領域で発生したものである。

なお、県内では、7 月 11 日から 15 日にかけて、神奈川県西部から山梨県東部に至る地域で、フィリピン海プレートが陸側のプレートに衝突することから生じる逆断層型の地震が深さ 20 ~ 22km でまとまって発生した。最大地震のマグニチュードは 4.1 であり、横浜市での最大震度はであった。これに対し、8 月 5 日に神奈川県東部で発生した地震は、深さ 61km とやや深く、フィリピン海プレート内部で発生した逆断層型の地震である。

表 - 1 高密度強震計ネットワークによる観測記録 月別

(平成15年1月1日から12月31日まで)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
震度 1	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (6)
震度 2	1 (2)	0 (4)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	0 (1)	3 (2)	0 (2)	2 (3)	3 (2)	1 (2)	0 (0)	12 (21)
震度 3	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	4 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	6 (4)
震度 4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
合計	1 (3)	1 (4)	1 (2)	1 (1)	6 (4)	0 (3)	3 (3)	2 (4)	3 (3)	5 (2)	3 (2)	0 (0)	26 (31)

括弧内は平成14年の観測記録

表 - 2 高密度強震計ネットワークによる観測記録 詳細

	地震発生日時		気象庁 マグニチュード	震 央	市内最大震度
1	1月31日	17時53分	4.4	茨城県南部	2.1
2	2月16日	12時03分	5	福島県沖	1.3
3	3月31日	12時12分	4.8	茨城県南部	2.4
4	4月8日	4時17分	4.7	茨城県南部	2.6
5	5月6日	23時48分	4.3	茨城県南部	1.5
6	5月10日	11時45分	4.5	千葉県北西部	3.3
7	5月12日	0時57分	5.2	千葉県北西部	3.0
8	5月12日	0時59分	4.6	千葉県北西部	2.7
9	5月17日	23時33分	5.1	千葉県北東部	2.9
10	5月26日	18時24分	7.1	宮城県沖	3.8
11	7月11日	14時23分	4.1	神奈川県西部	1.9
12	7月12日	2時31分	3.8	神奈川県西部	1.7
13	7月26日	7時13分	6.2	宮城県北部	2.4
14	8月4日	20時57分	4.9	茨城県北部	1.4
15	8月18日	18時59分	4.6	千葉県北西部	3.6
16	9月20日	12時54分	5.8	千葉県南部	3.9
17	9月26日	4時50分	8	釧路沖	2.1
18	9月30日	13時10分	4.3	千葉県北西部	2.0
19	10月6日	8時57分	4.1	千葉県南部	1.3
20	10月15日	16時30分	5.1	千葉県北西部	4.3
21	10月24日	21時02分	4.3	千葉県南部	1.6
22	10月28日	11時24分	4.4	伊豆大島近海	1.8
23	10月31日	10時06分	6.8	福島県沖	2.3
24	11月12日	17時26分	6.5	東海道沖	3.1
25	11月15日	3時43分	5.8	茨城県沖	2.2
26	11月23日	7時00分	5.1	千葉県東方沖	1.4

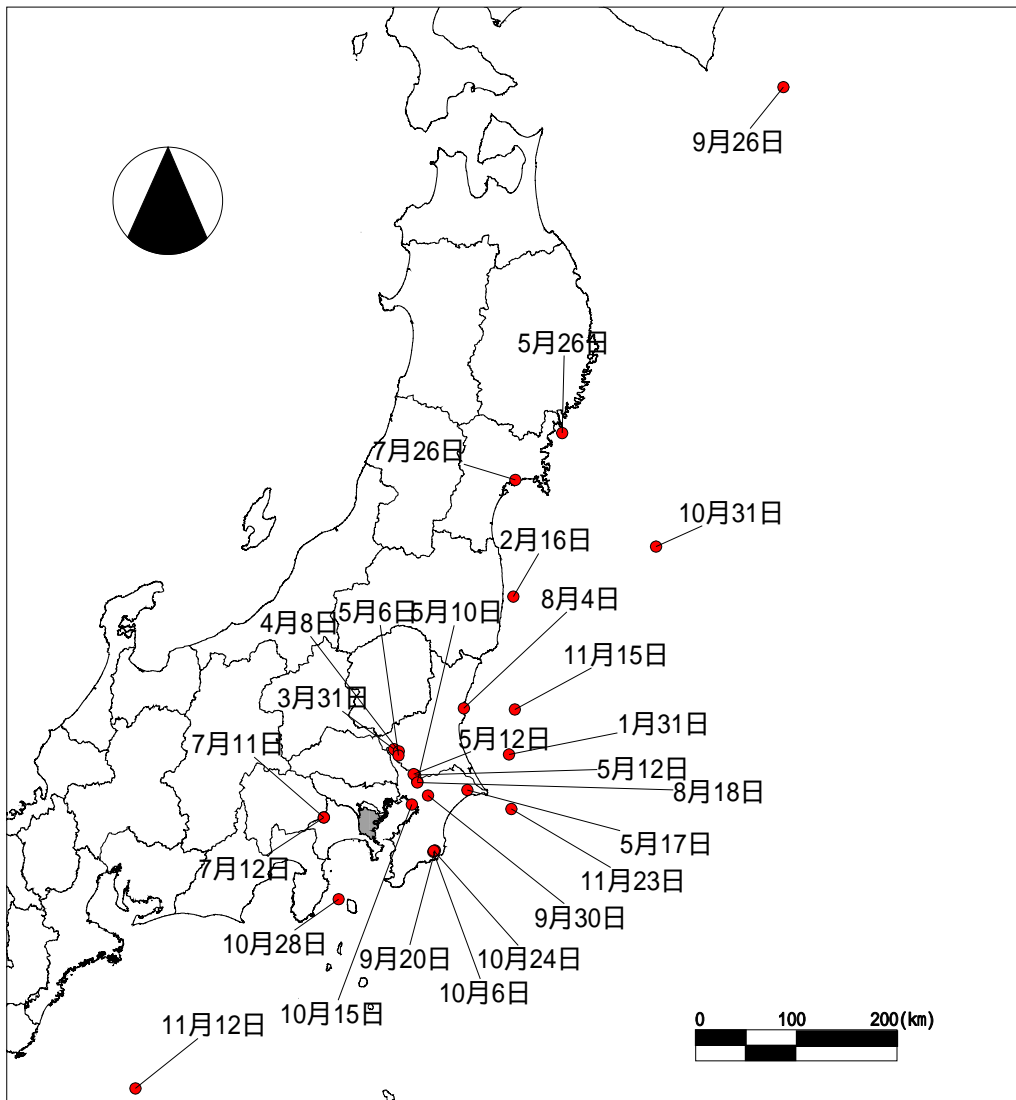


図 - 1 強震計ネットワークで観測された地震の震央位置図
(平成 15 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日)

表 - 3 微小地震観測システムによる観測記録
 (横浜市域を震源とする地震)

(平成 15 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで)

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計	(参考) 平成 14 年
件数	9	0	3	2	5	5	11	5	3	1	4	0	48	27

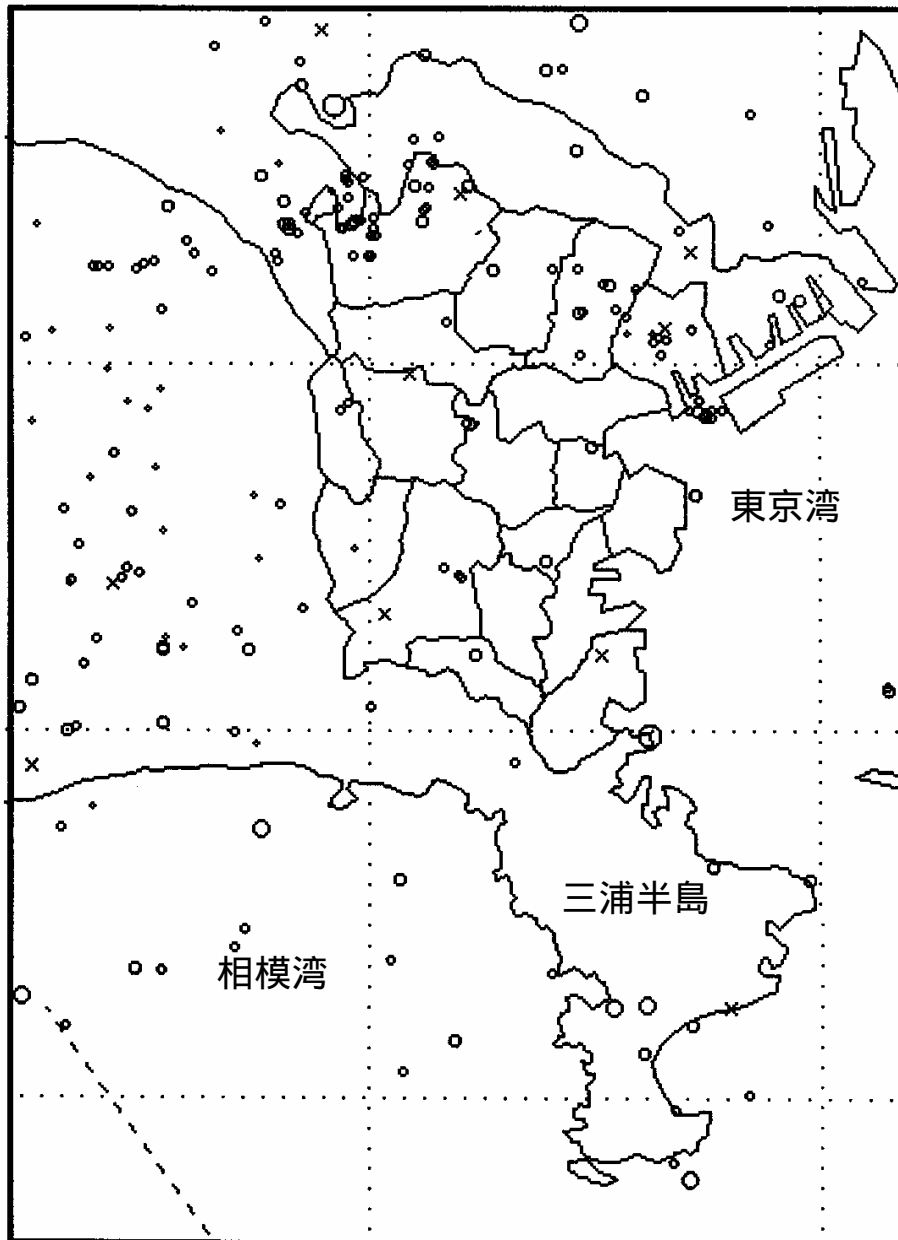
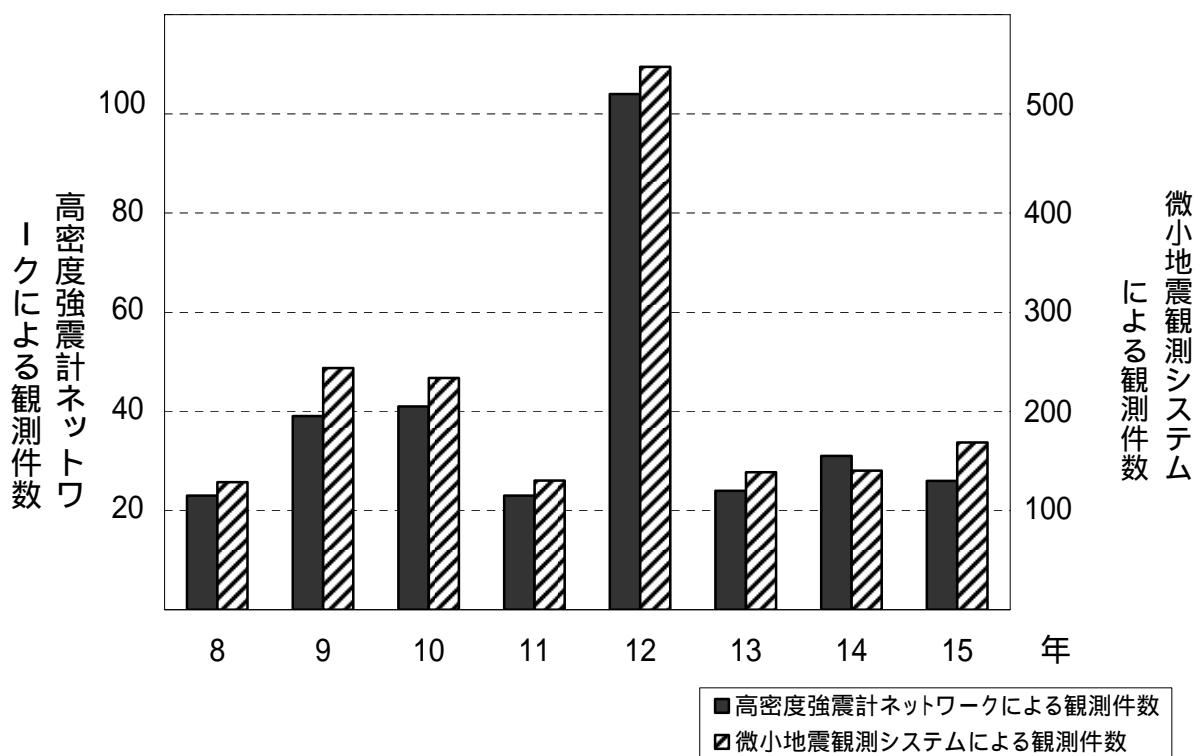


図 - 2 平成 15 年の横浜市及び周辺における微小地震観測状況
 [○ : 震源地 (市域 48 か所) × : 微小地震計設置場所 (10 か所)]

参考 2 地震観測記録の推移

	高密度強震計ネットワーク	微小地震観測システム (括弧は市内を震源とする地震)	備 考
平成8年	23	1,286 (21)	(強震動は、平成8年5月からの観測件数) (微小地震は、平成8年4月からの観測件数)
平成9年	39	2,436 (47)	平成9年3月に伊豆半島東方沖を震源とする群発地震により観測件数が増加しました。
平成10年	41	2,335 (39)	平成10年4月～5月の伊豆半島東方沖を震源とする群発地震により観測件数が増加しました。
平成11年	23	1,303 (34)	
平成12年	104	5,474 (62)	平成12年6月～9月の三宅島近海を震源とする群発地震等により観測件数が増加しました。
平成13年	24	1,387 (45)	
平成14年	31	1,401 (27)	
平成15年	26	1,685 (48)	平成15年は、十勝沖地震や宮城県沖地震といった大きな地震が発生しました。



地震観測件数

参考 3 横浜市が所有する地震観測施設

横浜市では、次の3種類の地震観測施設を設け、南関東域におけるすべての規模の地震活動を監視しています。

高密度強震計ネットワーク【総務局所管】

高密度強震計ネットワークは、市域内の地震動の状況をいち早く正確に把握するシステムです。災害対策本部の初動体制の確保や効率的な災害対策を実施することを目的とし、平成7年度より整備を始め、平成9年5月から本格的な運用を開始しました。

市域内の地震動データは、約2km間隔に設置した150か所の地震計により把握され、3分以内に3つのセンター(危機管理対策室、消防局、横浜市立大学)にそれぞれ送信されます。得られた地震動情報は、市民や気象庁をはじめとする防災関係機関に提供するとともに、地震動の解析・研究に活用しています。

微小地震観測システム【消防局所管】

微小地震観測システムは、マグニチュード1以上3未満の人体に感じない微小地震の観測を行うシステムです。昭和55年度より観測を始め、平成8年4月から本格的な運用を開始しました。

消防局が所管する市域内の微小地震計4か所と、防災科学技術研究所が所管する市域内及び周辺の微小地震計6か所の合計10か所で観測し、横浜市域及び周辺を震源とする地震活動の研究に活用しています。また、市域内15か所に設置した浅井戸による地下水位観測結果と併せて、地震と地下水位の関連などの調査研究を行っています。

広帯域地震計【横浜市立大学所管】

広帯域地震計は、周期0.1秒～数千秒の幅広い帯域の地表面の動きを高精度で観測する地震計です。横浜市立大学では、平成3年度より南関東地域4か所(横浜市立大学、千葉、高尾、箱根湯本)に設置した広帯域地震計により観測を行っており、地震の発生メカニズムの解析などの研究を行っています。

広帯域地震計は、関東周辺で発生するマグニチュード3クラスの小さな地震から、外国で発生したマグニチュード7クラスの巨大地震まで観測することができます。

ホームページで地震情報を見ることができます。

高密度強震計ネットワーク <http://202.248.86.67/me/bousai/eq/index.html>

Eメールにより地震情報、警報・注意報等の防災情報を配信しています。

配信登録先 <http://www.city.yokohama.jp/me/bousai/eq/e-yokohama.html>

平成15年4月から「高密度強震計ネットワーク」で観測された地震波形データをインターネットから取得できるようになりました！(URL：http://www.city.yokohama.jp/me/bousai/jisin_data/index.html)

350万市民が
ごみ減量・
リサイクルに挑戦!

ヨーコハマはG30

ジー サンリユウ